

第3回 熊本都市圏3連絡道路 有識者委員会

1. これまでの有識者委員会の振り返り
2. 第1回意見聴取の概要と結果
3. 政策目標の妥当性
4. 今後の進め方

令和8年3月31日

1. これまでの有識者委員会の振り返り

1. これまでの有識者委員会の振り返り 熊本都市圏3連絡道路の現在のステップ

➤ 新たな高規格道路の開通までには、一般的に次のようなステップを経る必要があり、現在は計画段階。

STEP1 道路コンセプト

熊本都市道路ネットワーク検討会
必要なネットワーク機能のイメージを検討

出典 第3回熊本都市道路ネットワーク検討会より
【令和1年～令和2年】

STEP2 構想段階

熊本県新広域道路交通計画
10分・20分構想を掲げ
新たな高規格道路として位置づけ

【令和3年】

STEP3 計画段階

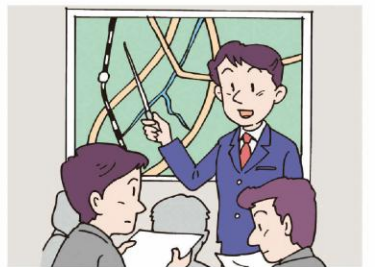
住民参加型の道路計画検討
地域との双方向コミュニケーション
を踏まえた概略計画の決定

**現在は
この段階です**

【令和5年～】

STEP4 詳細な計画

都市計画手続き・環境アセスメント



STEP5 事業着手



STEP6 事業用地の取得



STEP7 工事



STEP8 道路の開通



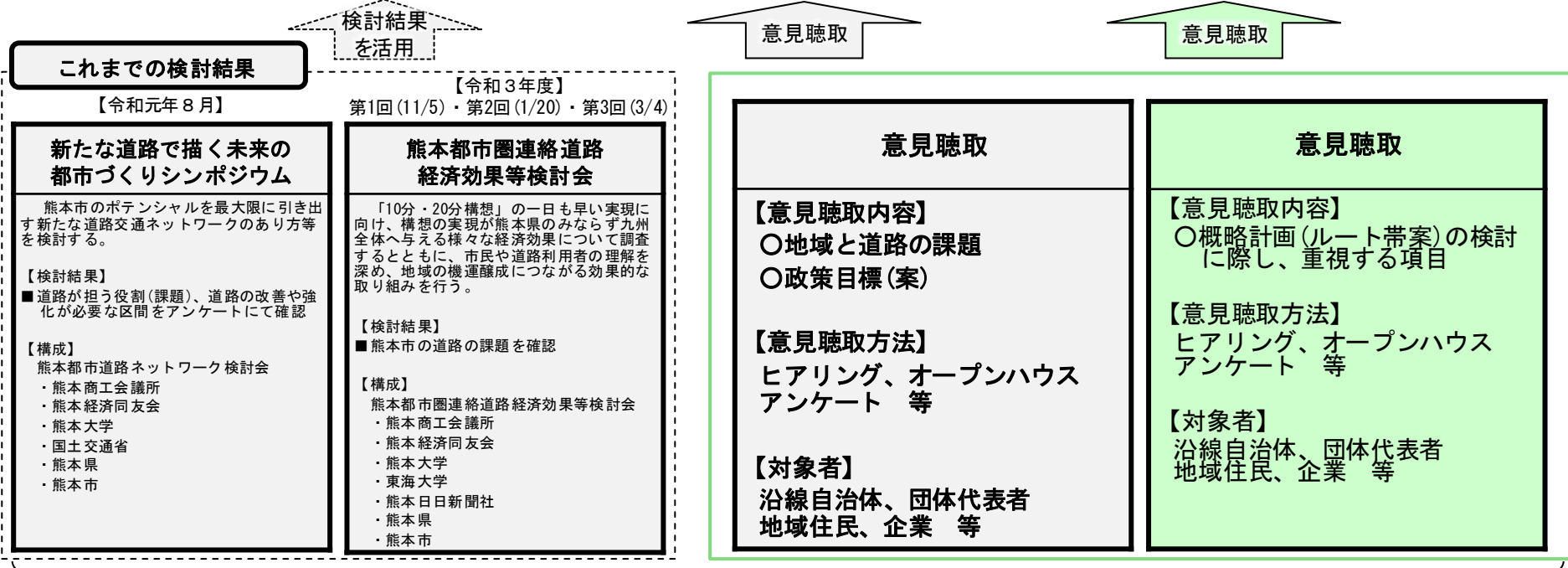
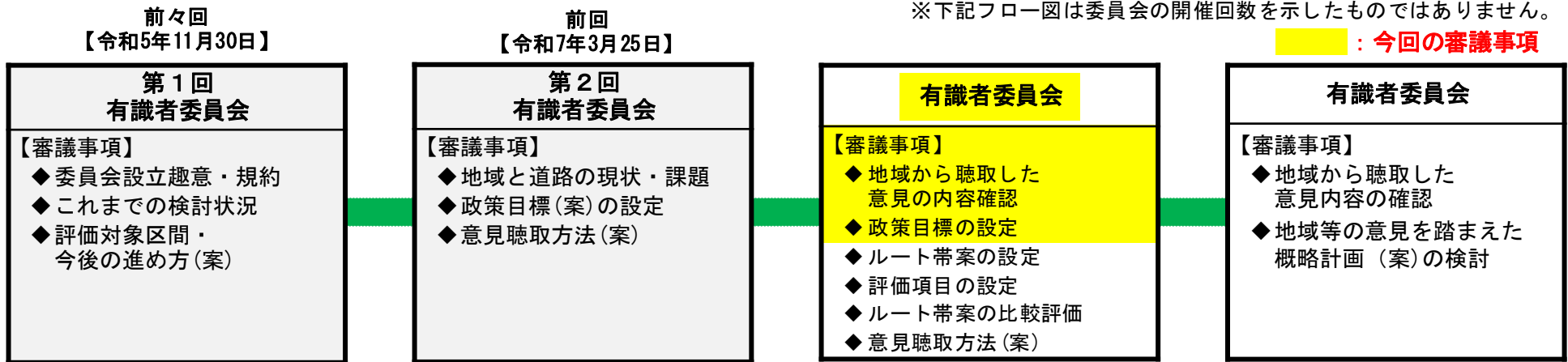
1. これまでの有識者委員会の振り返り

今回の議論内容

➤ 第1回、第2回有識者委員会を踏まえ、今回の委員会では第1回意見聴取の内容確認と政策目標の設定を審議。

※下記フロー図は委員会の開催回数を示したものではありません。

黄色背景 : 今回の審議事項



1. これまでの有識者委員会の振り返り

第1回有識者委員会の概要

- 令和5年11月30日に「第1回熊本都市圏3連絡道路有識者委員会」を開催した。
- 対象区間は、「熊本県新広域道路交通計画」に掲げた熊本市中心部から高速道路ICまでを約10分、熊本空港までを約20分で結ぶ「10分・20分構想」の実現のために位置付けられた新たな3つの高規格道路である。

●第1回熊本都市圏3連絡道路有識者委員会の実施概要

- 実施日：令和5年11月30日(木)
- 主な議題
 - (1) これまでの検討状況・要望広報活動
 - (2) 評価対象区間・今後の進め方(案)



令和5年11月30日開催

▲第1回熊本都市圏3連絡道路有識者委員会の開催状況

主なご意見	回答
3つの道路を同時に検討することは、国が行う道路事業と比較すると非常に規模が大きい。アンケートに答える側の負担も大きくなることが想定されるため、今後の進め方については工夫が必要。	第1回意見聴取は、熊本都市圏の地域の現状や課題の全体像を把握するため、3路線同時に実施する。今後の進め方については、効率的な検討となるよう事務局において整理していく。
これまでのアンケートの回答者は40～60代の方が多かったため、高校生など若い世代に答えてもらえる工夫が必要。	若い世代が回答しやすい環境をつくるため、紙でのアンケートと並行して、若い世代に浸透しているインターネット上でのアンケートを実施していく。併せて、SNSなどを活用した広報周知活動を行っていく。
熊本都市圏連絡道路経済効果等検討会は、TSMCの進出や物流の2024年問題がクローズアップされる前の議論だったため、このような社会情勢の変化にも着目すべき。	多くの半導体関連企業が熊本県内へ進出・設備投資を実施していることから、半導体製造企業や物流企業等へのヒアリング調査等を行い、資料に反映した。 今後も、様々な社会情勢の変化について最新の情報を収集し、適宜、計画検討に反映していく。
住民参加型により丁寧に計画検討を進めることは大事だが、一方でスピード感を持って取り組むことも重要。	スピード感を持ちつつ、住民などへの分かりやすい情報発信及び効率的な計画検討に努めていく。

1. これまでの有識者委員会の振り返り 第2回有識者委員会の概要

- 令和7年3月25日に「第2回熊本都市圏3連絡道路有識者委員会」を開催した。
- 地域の現状と課題、政策目標(案)の設定、第1回意見聴取方法(案)について助言をいただいた。

●第2回熊本都市圏3連絡道路有識者委員会の実施概要

- 実施日：令和7年3月25日(火)
- 主な議題
 - (1)地域と道路の現状
 - (2)課題を踏まえた政策目標(案)の設定
 - (3)意見聴取方法(案)



令和7年3月25日開催

▲第2回熊本都市圏3連絡道路有識者委員会の開催状況

主なご意見	回答
熊本都市圏3連絡道路は、規模が大きな事業であるため、優先的に検討を行う路線を事務局で選定し進めていく事務局の案は妥当。	今後の進め方(複数のルート帯案の提示やそれに係る意見聴取)については、段階的に行っていく。 →35~43ページに詳細な今後の進め方を記載。
検討に時間を要する事は認識しているが、こまめに情報共有していくことが重要。	「住民参加型の道路計画検討」の進捗・ステップに合わせて、適宜、有識者委員会の開催を行うとともに、県民市民の皆様、事業者の皆様などに対して積極的な情報発信・意見聴取を行っていく。
3連絡道路や意見聴取の目的と道路の概略計画決定プロセスの中での意見聴取の位置づけ等が分かりやすい資料にし住民に伝えるべき。	委員会後、アンケート実施までに各委員と打合せを実施させていただき、改善を重ね、視覚的に分かりやすい資料とした。
熊本都市圏3連絡道路の必要性や県・市の短期中期の取組み施策等もわかりやすく積極的に周知すべき。若い人にも興味を持ってもらえるようにするべき。	アンケート資料に掲載し、周知活動をオープンハウス、テレビ、ラジオ、新聞、自治体広報により多数行った。若い人向けに大学や高校での出前講座、大学でのオープンハウス、SNSを用いた広報も行った。
熊本都市圏3連絡道路は、広域道路ネットワークを構築し、県内のみならず九州全域に効果をもたらすことが想定されるため、県外も含め、幅広く意見を聴取すべき。	第1回意見聴取の実施に際して、九州全域を意識して、企業・団体ヒアリング、オープンハウスや留置き調査を実施した。
環境の観点からも整理が必要であり、環境データの整理は特に時間を要するため、早めに整理を進めるべき。	環境データ収集等の基礎調査に着手しており、住民参加型の道路計画検討と並行して整理を進めていく。

2. 第1回意見聴取の概要と結果

2. 第1回意見聴取の概要

意見聴取の目的、質問事項

- 第1回意見聴取では、事務局で設定した政策目標(案)の妥当性を確認するため、「地域と道路の課題」に関し、5段階評価によるアンケートを行った。

○アンケート設問の設定(抜粋)

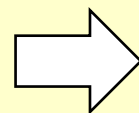
＜政策目標(案)＞
「道路事業が達成すべき目標案」

設定根拠である
「地域と道路の課題」を確認し
政策目標の妥当性を検証

＜アンケートにおける質問事項＞
「地域と道路の課題」

【暮らし】

①速達性や定時性、安全性の確保による生活利便性の向上

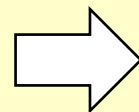


問1-① : 交通混雑が発生し、日常的な移動に
時間がかかり、時間がよめないと感じる

問1-② : 交通事故が発生する危険な区間が多いと感じる

【産業】

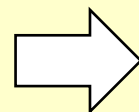
②速達性・定時性の確保による産業活動の支援



問2 : 産業を支える熊本都市圏内の
広域的な道路ネットワークが不十分だと感じる

【観光】

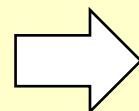
③速達性・定時性の確保による観光活動の支援



問3 : 空港などから観光施設、
また観光施設間のアクセス性が悪いと感じる

【医療】

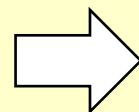
④速達性・走行性の確保による円滑な救急医療活動の支援



問4 : 救急医療施設までの円滑な搬送に不安を感じる

【防災】

⑤災害時にも機能する信頼性の高い道路ネットワークの構築



問5 : 災害時にも機能する道路ネットワークが
不足していると感じる

2. 第1回意見聴取の概要

対象者設定の考え方、意見聴取の手法

- 第1回意見聴取では、当該事業への関心や影響、対象エリアの広さから熊本都市圏の沿線・周辺、熊本都市圏外の熊本県内、熊本県外の4つのエリアを設定し、エリアに応じた意見聴取を実施。

		エリア設定		意見聴取の手法
	熊本都市圏	沿線	<ul style="list-style-type: none"> ・熊本都市圏3連絡道路が通過する可能性のある市町 ↓ ・当該事業に関する関心や影響が高いと想定される地域であるため、具体的な意見を聴取することが必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・住民アンケート (無作為抽出による郵送) ・オープンハウス ・留置き ・HP等
		周辺	<ul style="list-style-type: none"> ・熊本市を中心として生活・経済などでつながりの強い地域 	<ul style="list-style-type: none"> ・オープンハウス ・留置き ・HP等
	広域	熊本県内	<ul style="list-style-type: none"> ・熊本都市圏とのつながりがあり、当該事業の整備による経済波及効果が想定される地域 	<ul style="list-style-type: none"> ・オープンハウス ・留置き ・HP等
		県外	<ul style="list-style-type: none"> ・熊本都市圏とのつながりは小さいが、当該事業の整備による経済波及効果が想定される地域 	

※【沿線】熊本市、益城町、嘉島町、菊陽町、御船町、【周辺】沿線を除く熊本都市圏の市町村、【広域】熊本県内の都市圏外の市町村及び県外

2. 第1回意見聴取の概要

意見聴取の回収状況

➤ 第1回意見聴取は、令和7年5月から約3か月間実施し、約19,000件を超える回答をいただいた。

●第1回意見聴取期間

令和7年5月20日(火)～令和7年8月31日(日)

●第1回意見聴取の実施状況

※1 沿線地域: 熊本市、菊陽町、御船町、嘉島町、益城町

※2 その他熊本都市圏: 菊池市、宇土市、宇城市、合志市、大津町、西原村、甲佐町

対象	意見聴取方法	実施期間	対象の詳細	回収状況
自治体	アンケート ヒアリング	令和7年5月20日(火) ～令和7年8月31日(日)	熊本県内全市町村(熊本県及び熊本市を除く)	44自治体
団体		令和7年5月20日(火) ～令和7年8月31日(日)	トラック協会、バス協会、消防本部、観光協会、商工会連合会 等	21団体
企業			沿線地域※1	150社
			その他 熊本都市圏※2	製造業、運輸・郵便業、農業・林業・漁業、 卸売・小売業、建設業、情報通信業、医療・福祉、 サービス業、公務、その他
	その他熊本県内 ・ 熊本県外		37社	
個人	住民 アンケート	令和7年5月20日(火) ～令和7年8月31日(日)	計 42,700戸 熊本市: 約35,500戸、菊陽町: 約3,000戸、御船町: 約1,200戸、 嘉島町: 約700戸、益城町: 約2,300戸	13,216件 (うちWEB: 3,132件)
	オープン ハウス	令和7年5月23日(金) ～令和7年8月31日(日)	計 28回 【平日(17回)】熊本市役所・区役所、各役場、大学施設 熊本県庁、熊本駅、阿蘇くまもと空港 等 【休日(11回)】熊本駅、阿蘇くまもと空港、サクラマチクマモト グランメッセ熊本、イオンモール熊本 等	1,739件 (うちWEB: 116件)
	留置き	令和7年5月20日(火) ～令和7年8月31日(日)	計 130箇所 熊本県庁・パレア、各役場、各県振興局、 主要な集客施設、各高速道路SA 等	1,139件 (うちWEB: 114件)
	HP・市報等	令和7年5月20日(火) ～令和7年8月31日(日)	熊本県・市HP、自治体広報誌、SNS 等	2,783件 (全てWEB)
合計				全19,109件

➤ 熊本都市圏内外の団体・企業から、計232件の回答をいただいた。

● 団体・企業アンケート調査票

The collage includes:

- A map showing the survey area in the Kumamoto Metropolitan Area.
- A flowchart detailing the survey process from questionnaire distribution to data analysis.
- A detailed questionnaire form with sections for respondent information, survey purpose, and specific questions.

	団体	
	熊本都市圏	熊本県内・熊本県外
意見聴取数	17団体	4団体
	全21団体	
実施期間	令和7年5月20日(火)～令和7年8月31日(日)	

	企業		
	熊本都市圏沿線※1	熊本都市圏周辺※2	熊本県内・熊本県外
意見聴取数	150社	24社	37社
	全211社		
実施期間	令和7年5月20日(火)～令和7年8月31日(日)		

※1 熊本都市圏沿線：菊陽町、御船町、嘉島町、益城町
 ※2 熊本都市圏周辺：菊池市、宇土市、宇城市、合志市、大津町、西原村、甲佐町

● ヒアリング実施状況



【団体(観光)：熊本市】



【企業(農業・林業・漁業)：菊陽町】



【企業(製造業)：合志市】

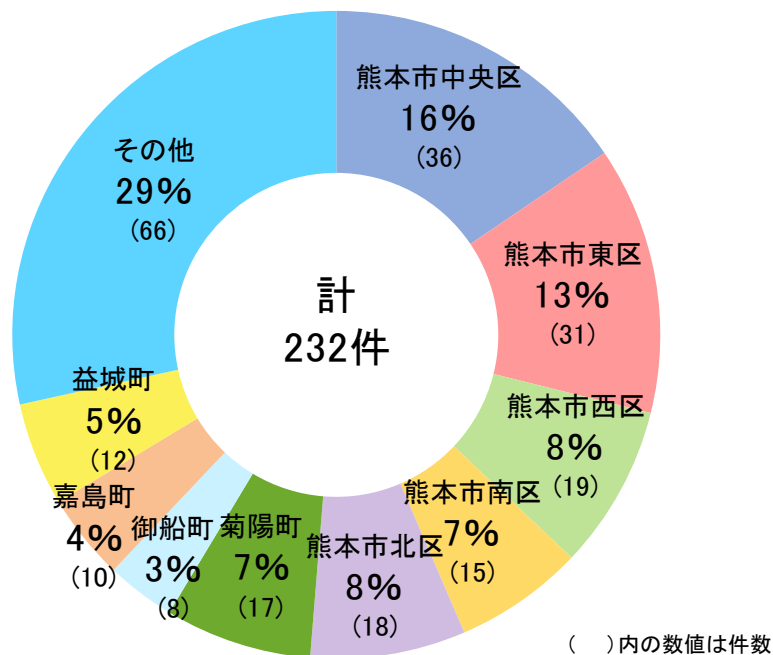
2. 第1回意見聴取の概要

団体・企業ヒアリング

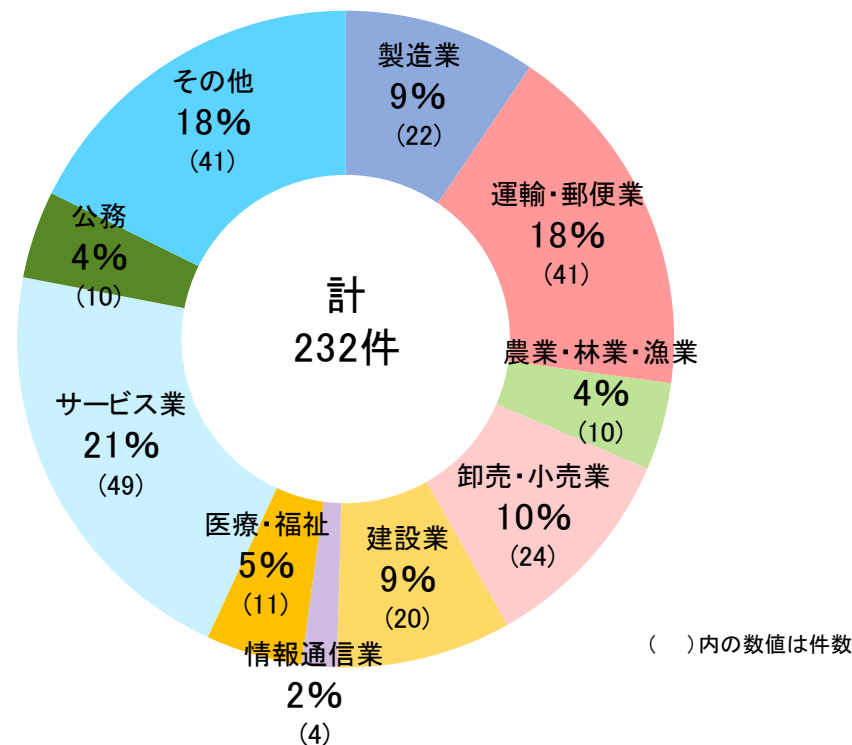
- 団体・企業については、沿線地域のみならず、熊本都市圏内外の地域も含めてヒアリングを実施し、製造業や運輸・郵便業など様々な業種の企業からの回答をいただいた。

● 団体・企業ヒアリングの内訳

【所在地内訳】



【業種内訳】



<参考>所在地のその他の内訳

所在地	件数
熊本都市圏	25件
熊本県内	6件
熊本県外	35件
合計	66件

2. 第1回意見聴取の概要

住民アンケート

沿線地域の住民に対して無作為抽出による住民アンケートを実施し、計13,216件の回答をいただいた。

● 住民アンケート実施内容

- ・問1-1の5段階評価の設問は、各課題のそれぞれ該当する箇所に1つだけ○をつけてください。
- ・問1-1、問1-2、問2の自由回答の設問は、具体的な内容を回答してください。
- ・問3～問5のあなたご自身の事に関する設問は、記入または該当する番号に1つだけ○をつけてください。

地域と道路の課題等について、地域にお住まいの皆様のご意見を広く伺うことを目的としています。
そのため、このはがきに記入されたことは、この目的以外には使用いたしません。
回答いただいた個人に関する情報は、本人の同意なく第三者に開示・提供することはありません。
(法令により開示を求められた場合を除きます。)

問1-1 熊本市圏内の道路の課題について

熊本市圏内の道路に関する5つの課題を5段階(そう思う・ややそう思う・あまりそう思う・わからない・わからない)で評価してください。(5段階評価)
また、そう思われた理由があれば教えてください。(自由回答)

分類	番号	課題 (道路交通や地域の課題)	そう思う	やや そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない	わから ない
記入例	●	●●●●●●●● (記入例)県道○○号線の○○交差点～○○交差点にかけて 朝夕の通勤通学時に渋滞が発生している。		記入 ○			
暮らし	①-1	交通混雑が発生し、 日常的な移動に時間がかかり、 時間がよめないと感じる		記入 ○			
	①-2	交通事故が発生する 危険な区間が多いと感じる			記入 ○		
産業	②	産業を支える熊本市圏内の 広域的な道路ネットワークが 不十分と感じる	記入 ○				
	③	空港などから観光施設、 また観光施設間の アクセスが悪いと感じる		記入 ○			
医療	④	救急医療施設までの 円滑な搬送に不安を感じる			記入 ○		
	⑤	災害時にも機能する 道路ネットワークが 不足していると感じる	記入 ○				

問1-2 熊本市圏内の道路課題について(その他課題)

「問1-1」で示した課題以外で、あなたが課題だと思うことがあれば、記入してください。(自由回答)

記入例	・自動車からの排気ガスなど、環境への負荷がかかっていると感じる。 ・幹線道路だが沿道からの出入りが多く、車の流れがスムーズではない。
-----	---

問2 その他について

その他ご意見がございましたらお聞かせください。(自由回答)

記入例	・道路整備においては、○○を期待している。
-----	-----------------------

問3 あなたご自身のことについて

あなたご自身のことについて教えてください。

住所	①熊本市中央区 ②熊本市東区 ③熊本市西区 ④熊本市南区 ⑤熊本市北区 ⑥菊陽町 ⑦御船町 ⑧嘉島町 ⑨益城町 ⑩その他(県 市・町・村)
性別	①男性 ②女性 ③その他 ④回答しない
年齢	①10代 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代 ⑥60代 ⑦70代以上
運転免許 有無	①運転免許を持っている ②運転免許を持っていない

問4 日常の移動手段について

熊本市圏内において、日常的な生活(通勤や通学など)における主な移動手段は何ですか?

1 自動車	5 自転車
2 バイク	6 徒歩
3 バス	7 電車(JR、熊本電鉄、市電含む)
4 タクシー	8 その他(レンタカー、シェアサイクル等) (レンタカー)

問5 休日(観光など)の移動手段について

熊本市圏内において、休日(観光や買い物など)における主な移動手段は何ですか?

① 自動車	5 自転車
2 バイク	6 徒歩
3 バス	7 電車(JR、熊本電鉄、市電含む)
4 タクシー	8 その他(レンタカー、シェアサイクル等) ()

【説明資料(冊子)】 【返信用はがき4枚】 【送信用封筒】



対象	熊本市圏沿線 住民
配布数	熊本市:約35,500戸 菊陽町:約3,000戸 御船町:約1,200戸 嘉島町:約700戸 益城町:約2,300戸
意見聴取数	13,216件(うち、WEB:3,132件)
実施期間	令和7年5月20日(火)～令和7年8月31日(日)

- 沿線地域の役場や空港、駅、商業施設、大学などでオープンハウスを実施し、対面での意見聴取により計1,739件の回答をいただいた。

● オープンハウスの実施状況



【令和7年5月26日(月) 熊本県庁】



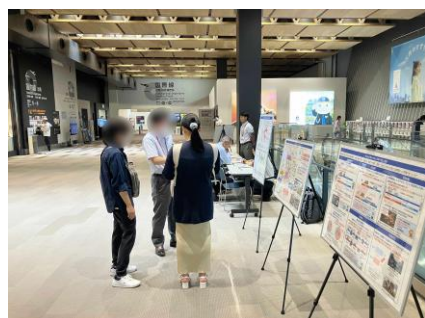
【令和7年5月23日(金) 熊本市役所】



【令和7年8月2日(土)桜の馬場城彩苑】



【令和7年6月8日(日) ゆめタウン光の森】



【令和7年7月12日(土)阿蘇くまもと空港】



【令和7年7月10日(木)熊本学園大学】

意見聴取数	1,739件(うち、WEB:116件)		
実施会場 ・ 実施日	令和7年5月23日(金)	熊本市役所	94件
	令和7年5月26日(月)	熊本県庁	106件
	令和7年5月28日(水)	熊本市東区役所	50件
	令和7年5月28日(水)	益城町役場	58件
	令和7年5月30日(金)	御船町役場	36件
	令和7年6月3日(火)	嘉島町役場	55件
	令和7年6月5日(木)	菊陽町役場	79件
	令和7年6月6日(金)	熊本市西区役所	43件
	令和7年6月8日(日)	ゆめタウン光の森	75件
	令和7年6月12日(木)	熊本市南区役所	43件
	令和7年6月21日(土)	道の駅すいかの里植木	42件
	令和7年6月23日(月)	熊本市北区役所	64件
	令和7年7月2日(水)	東海大学	69件
	令和7年7月3日(木)	熊本県立大学	77件
	令和7年7月5日(土)	グランメッセ熊本	75件
	令和7年7月5日(土)	火の君マルシェ	23件
	令和7年7月10日(木)	熊本学園大学	107件
	令和7年7月12日(土)	阿蘇くまもと空港	63件
	令和7年7月23日(水)	コストコホールセール熊本御船倉庫店	31件
	令和7年7月26日(土)	熊本市動植物園	43件
令和7年7月27日(日)	熊本港	41件	
令和7年7月28日(月)	熊本保健科学大学	48件	
令和7年7月29日(火)	熊本駅	35件	
令和7年8月2日(土)	桜の馬場 城彩苑	35件	
令和7年8月7日(木)	阿蘇くまもと空港	67件	
令和7年8月23日(土)	イオンモール熊本	57件	
令和7年8月24日(土)	熊本駅	51件	
令和7年8月31日(日)	サクラマチクマモト	56件	

2. 第1回意見聴取の概要

留置き

- ▶ 熊本県内の市役所や役場、道の駅などの施設、九州縦貫自動車道の高速道路SAや熊本駅、熊本港などの交通拠点に留置きアンケートを設置し、計1,139件の回答をいただいた。

● 留置きの実施状況



【熊本市役所】



【菊陽町役場】

留置き設置箇所	熊本県内外 130箇所 熊本県内の市役所・役場、主要集客施設 熊本県庁、熊本県内各地域振興局、 九州縦貫自動車道の高速道路SAや熊本駅、熊本港などの交通拠点
意見聴取数	1,139件(うちWEB:114件)
実施期間	令和7年5月20日(火)～令和7年8月31日(日)



【物産館きよらかアサ(南小国町)】



【水辺プラザ(山鹿市)】



【宮地岳かかしの里(天草市)】



【県南広域本部(八代市)】



【宮原SA(下り線)(氷川町)】



【桜町バスターミナル】



【熊本駅】



【熊本港】

2. 第1回意見聴取の概要

WEBアンケート

- スマートフォンやPCからでも回答できるアンケートサイトを作成し、HPやSNS等を通じて、計2,783件の回答をいただき、あわせて住民アンケートやオープンハウス等の各手法でもスマートフォンなどからでも回答できるようにしており、WEBから計6,145件の回答をいただいた。
- アンケートサイトには、回答ページに加え、「道路整備の流れ」や「オープンハウス開催案内」、「よくあるご質問」などの意見聴取に関する補足情報の掲載も行い、幅広い情報提供を行った。

●WEBアンケートページ

熊本市圏3連絡道路（10分・20分構想）
「住民参加型の道路計画検討」にかかる意見聴取

熊本市中心部から高速ICまで10分、空港まで20分で結ぶ
10分20分構想に関するアンケートサイトです

空港アクセス 約20分
ICアクセス 約10分

熊本市中心部 阿蘇くまもと空港 九州自動車道

以下のいずれかのメニューを選択してください。

- アンケートのご意見はこちら
- オープンハウス・留置きアンケートの開催・開催情報ははこちら
- 熊本市圏3連絡道路の位置づけや熊本県・熊本市の取り組み状況はこちら
- 今後の進め方はこちら
- よくある質問や用語解説、その他お知らせはこちら

道路整備の流れ



オープンハウスの開催案内

どなたでもご参加可能です！

熊本市中央区	熊本市西区	益城町
5月26日(月) 熊本県庁	6月6日(金) 西区役所	5月28日(水) 益城町役場
5月23日(金) 中央区役所	7月29日(火) 熊本駅	7月12日(土) 阿蘇くまもと空港
8月2日(土) 桜の馬場 城彩苑	8月24日(日) 熊本港	8月7日(木) グランメッセ熊本
8月31日(日) サクラマチクマモト	7月27日(日) 熊本港	7月5日(土) グランメッセ熊本

熊本市東区	熊本市南区	嘉島町
5月28日(水) 東区役所	6月12日(木) 南区役所	6月3日(火) 嘉島町役場
7月26日(土) 熊本市動物園*	7月5日(土) 火の君マルシェ	8月23日(土) イオンモール熊本

熊本市北区	御船町	菊陽町
6月23日(月) 北区役所	5月30日(金) 御船町役場	6月5日(木) 菊陽町役場
	7月23日(水) コストコホールセール熊本	6月8日(日) ゆめタウン光の森

オープンハウス 開催時間 平日 9:00~16:00 休日 10:00~16:00
※施設の都合等により、開催時間が前後することもございます。ご了承ください。

お問い合わせ：熊本県 土木部 道路都市局 道路整備課 TEL:096-333-2497
熊本市 都市建設局 土木部 道路計画課 TEL:096-328-2484

●WEBアンケート実施内容

実施期間	令和7年5月20日(火)~令和7年8月31日(日)
意見聴取数	合計6,145件

よくあるご質問

よくあるご質問

- 有識者委員会について
- 意見聴取について
- 郵送アンケートについて
- 留置きからの回答について
- ホームページからの回答について
- 熊本市圏3連絡道路について

有識者委員会について

Q 有識者委員会って何？

熊本市圏3連絡道路の概略計画（概ねのルート等の位置や主な道路構造等）の決定にあたり、計画内容や計画プロセスについて、公正中立な立場から多角的な視点で意見をいただくことを目的とした委員会です。

用語集

用語集

- 道路計画の進め方
- これまでの取り組み
- 熊本市圏の地域と道路の現状・課題

道路計画の進め方

1 住民参加型の道路計画検討

道路計画の策定プロセスを明確化するとともに、アンケート調査などにより地域や道路の解決すべき課題を住民の皆様と共有し、ご意見を踏まえながら複数のルート案案の比較評価を行い、ルートや主な道路構造などの概略計画を決定するものです。

➤ 意見聴取について、幅広く参画いただくため、様々な手法や機会を活用して広報活動を実施した。

- ホームページ掲載
- SNS (LINE・X(旧twitter)・facebook)
- テレビ 熊本市政番組「こんばんは熊本市」、
県政広報テレビ番組「県からのお知らせ」
- ラジオ ふれあいくまもと、県庁ダイアリー・
おはよう熊本市、ラジオリンカーン
- 新聞広告(熊日・朝日・読売・毎日・西日本)
- 自治体広報誌(37の自治体広報に掲載)
- デジタルサイネージ・ポスター掲示
(市電電停、通町筋街頭ビジョン、PA等)
- チラシ配布(下通アーケード)
- 大学生出前講座(熊本県立大学)
- 高校生出前講座(熊本工業高校)



【SNS(X(旧twitter))】



【自治体広報誌】



【大学生出前講座】



【通町筋 街頭ビジョン(熊本市)】



【くまモン・ひごまるによるチラシ配布(熊本市)】



【熊本市政番組「こんばんは熊本市」】

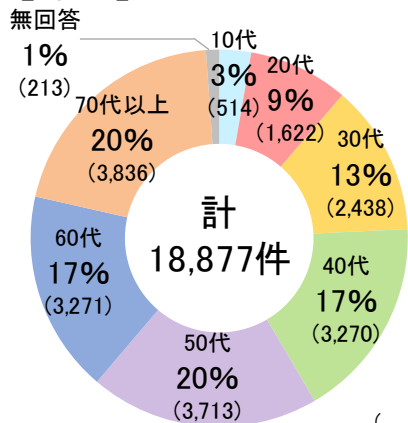
2. 第1回意見聴取の結果

住民アンケート・オープンハウス・留置き・その他

➤ アンケート等により得た回収件数18,877件の回答者の属性は、年代や性別、居住地、主たる移動手段など、幅広く回答をいただいた。

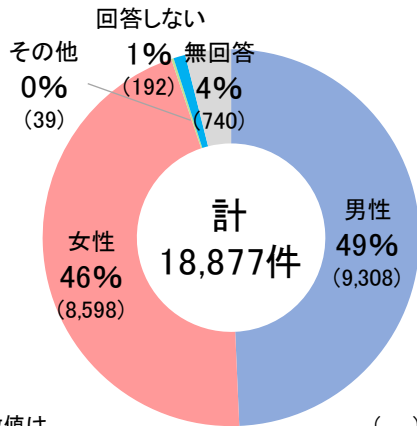
● 回答者の属性内訳

【年代】



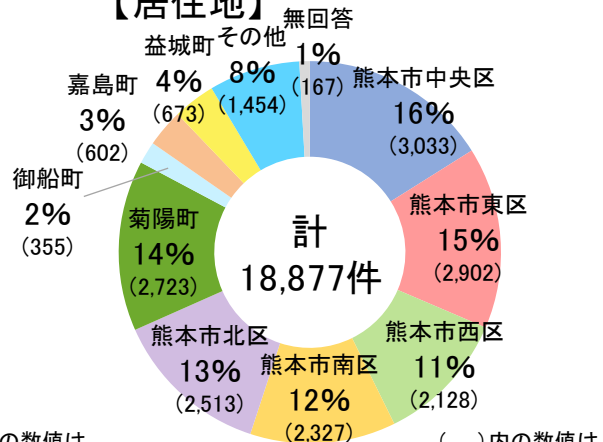
()内の数値は件数

【性別】



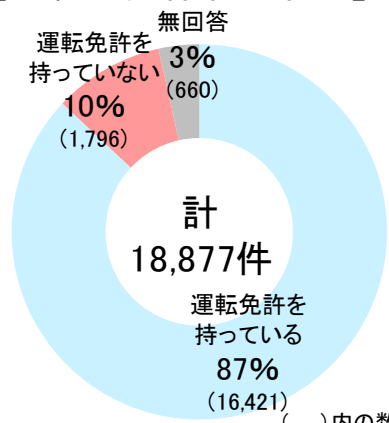
()内の数値は件数

【居住地】



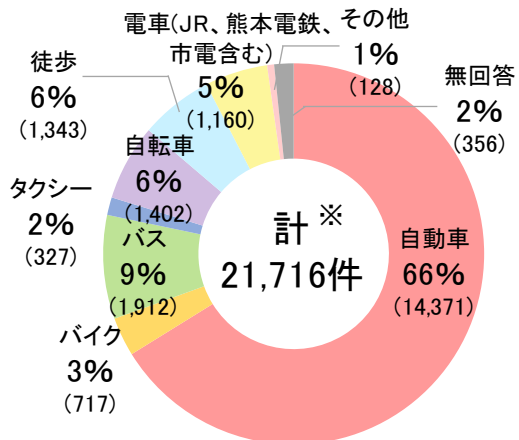
()内の数値は件数

【運転免許保有の有無】



()内の数値は件数

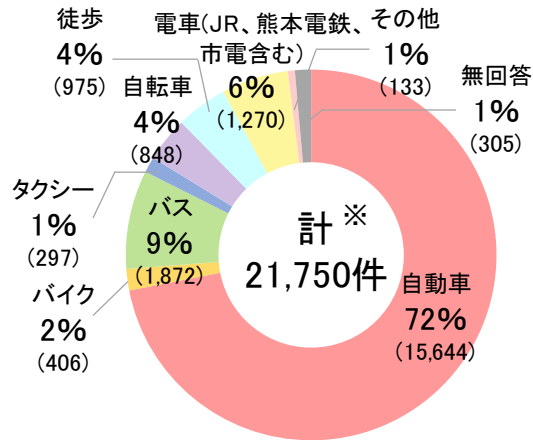
【日常(通勤や通学など)の移動手段】



()内の数値は件数

※複数回答のため18,877件を上回る

【休日(観光や買い物など)の移動手段】



()内の数値は件数

※複数回答のため18,877件を上回る

<参考>居住地のその他の内訳

居住地		件数
熊本都市圏周辺	菊池市	41件
	宇土市	32件
	宇城市	52件
	合志市	140件
	大津町	63件
	西原村	37件
	甲佐町	11件
その他熊本県内(荒尾市、八代市、天草市等)		656件
その他熊本県外(福岡県、大分県、東京都等)		288件
国外(韓国、アメリカ、シンガポール等)		38件
その他の選択のみ(居住地未記入)		96件
合計		1,454件

2. 第1回意見聴取の結果

課題に関する5段階評価(団体・企業)

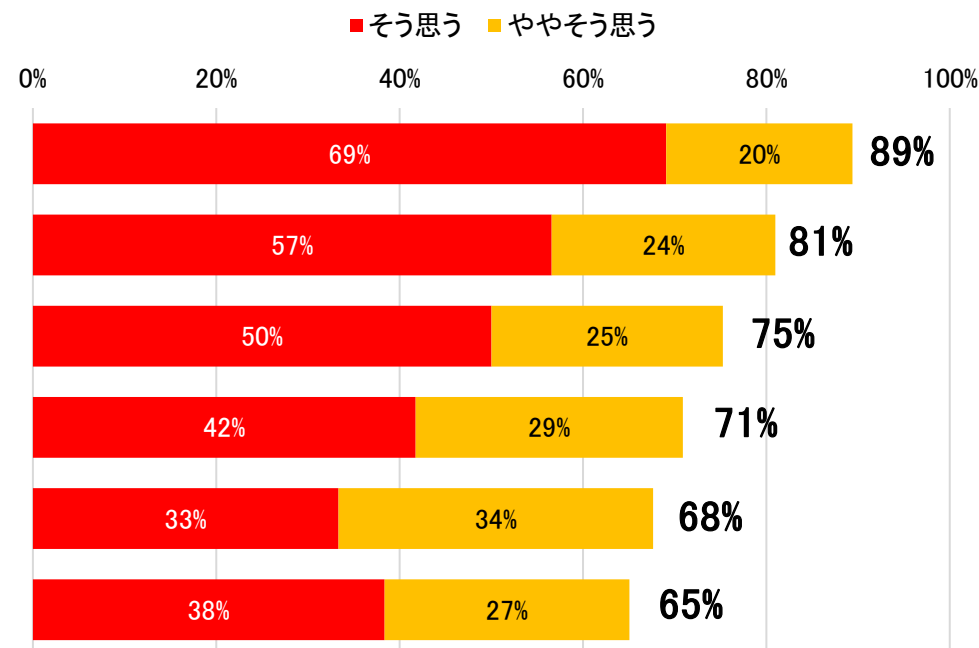
■ 団体・企業(アンケート・ヒアリング)

- ・「①-1交通混雑が発生し、日常的な移動に時間がかかり、時間がよめないと感じる」についての問題意識が最も高く、約9割の団体・企業が『そう思う』『ややそう思う』と回答。
- ・その他の分野についても6割以上が『そう思う』『ややそう思う』と回答。

【質問】熊本都市圏内の道路に関する5つの課題を5段階(そう思う・ややそう思う・あまりそう思わない・そう思わない・わからない)で評価してください。【5段階評価】

【回答】団体・企業(ヒアリング・アンケート):232件

【分野】	【熊本都市圏内の道路に関する課題】
暮らし	①-1 交通混雑が発生し、日常的な移動に時間がかかり、時間がよめないと感じる
観光	③空港などから観光施設、また観光施設間のアクセス性が悪いと感じる
産業	②産業を支える熊本都市圏内の広域的な道路ネットワークが不十分だと感じる
防災	⑤災害時にも機能する道路ネットワークが不足していると感じる
暮らし	①-2 交通事故が発生する危険な区間が多いと感じる
医療	④救急医療施設までの円滑な搬送に不安を感じる



※小数点以下の処理により合計値と合わない場合がある
 ※項目毎にN=232のうち無回答を除く回答を整理

2. 第1回意見聴取の結果

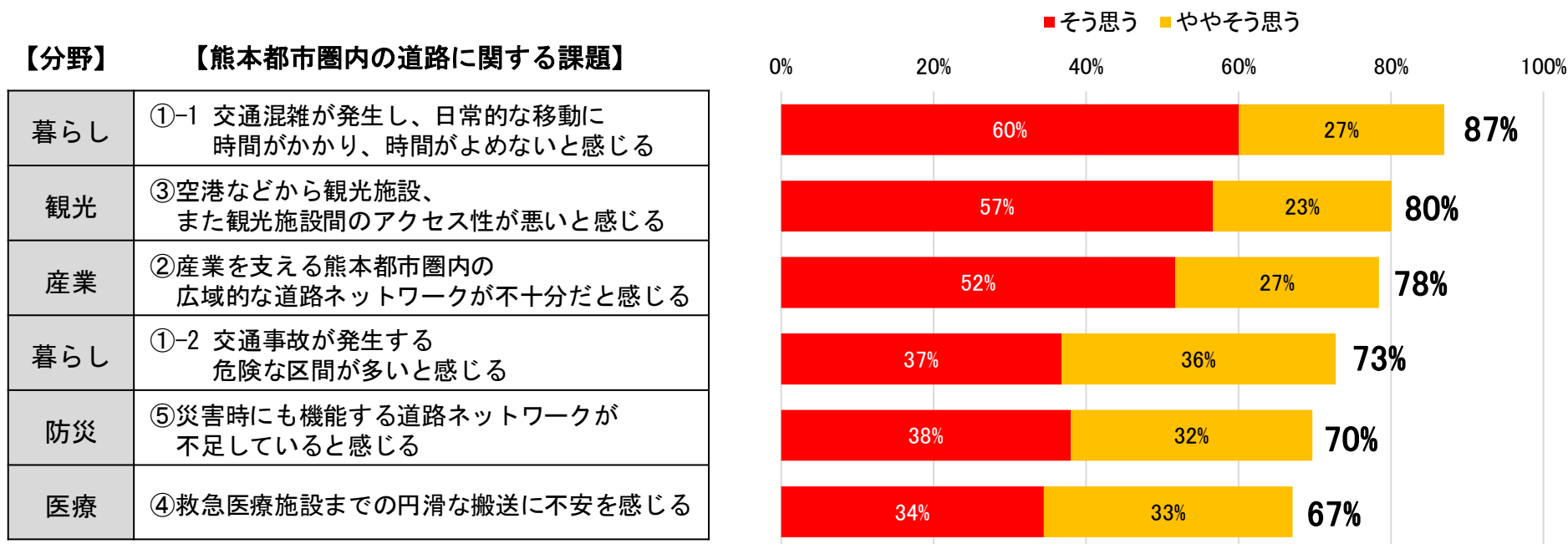
課題に関する5段階評価(地域住民)

■地域住民(住民アンケート・オープンハウス・留置き・その他)

- ・地域住民においても、企業団体ヒアリングと同様に、「①-1交通混雑が発生し、日常的な移動に時間がかかり、時間がよめないと感じる」についての問題意識が最も高く、約8割以上の方が『そう思う』『ややそう思う』と回答。
- ・その他の分野についても6割以上が『そう思う』『ややそう思う』と回答。

【質問】熊本都市圏内の道路に関する5つの課題を5段階(そう思う・ややそう思う・あまりそう思わない・そう思わない・わからない)で評価してください。【5段階評価】

【回答】地域住民(住民アンケート・オープンハウス・留置き・その他):18,877件



※小数点以下の処理により合計値と合わない場合がある
 ※項目毎にN=18,877のうち無回答を除く回答を整理

2. 第1回意見聴取の結果

自由意見・その他の意見

- 19,109件の回答のうち、約7割に自由意見の記載があった。
- 自由意見については、交通混雑などの政策目標(案)に関する内容に加え、現道の改善や公共交通の充実を求める声など多様な観点での意見をいただいた。

延べ自由意見数：90,112

政策目標(案)についての自由意見：50,361

その他様々な観点での自由意見：39,751

※自由意見の集計方法

一つの意見において複数の観点が含まれる場合はそれぞれのカテゴリにカウント

例：朝夕の交通混雑が著しく、移動時間がよめない。道路整備に加えバスの増便も行ってほしい。

→ 交通混雑に対する意見

→ バスの利便性向上を求める意見

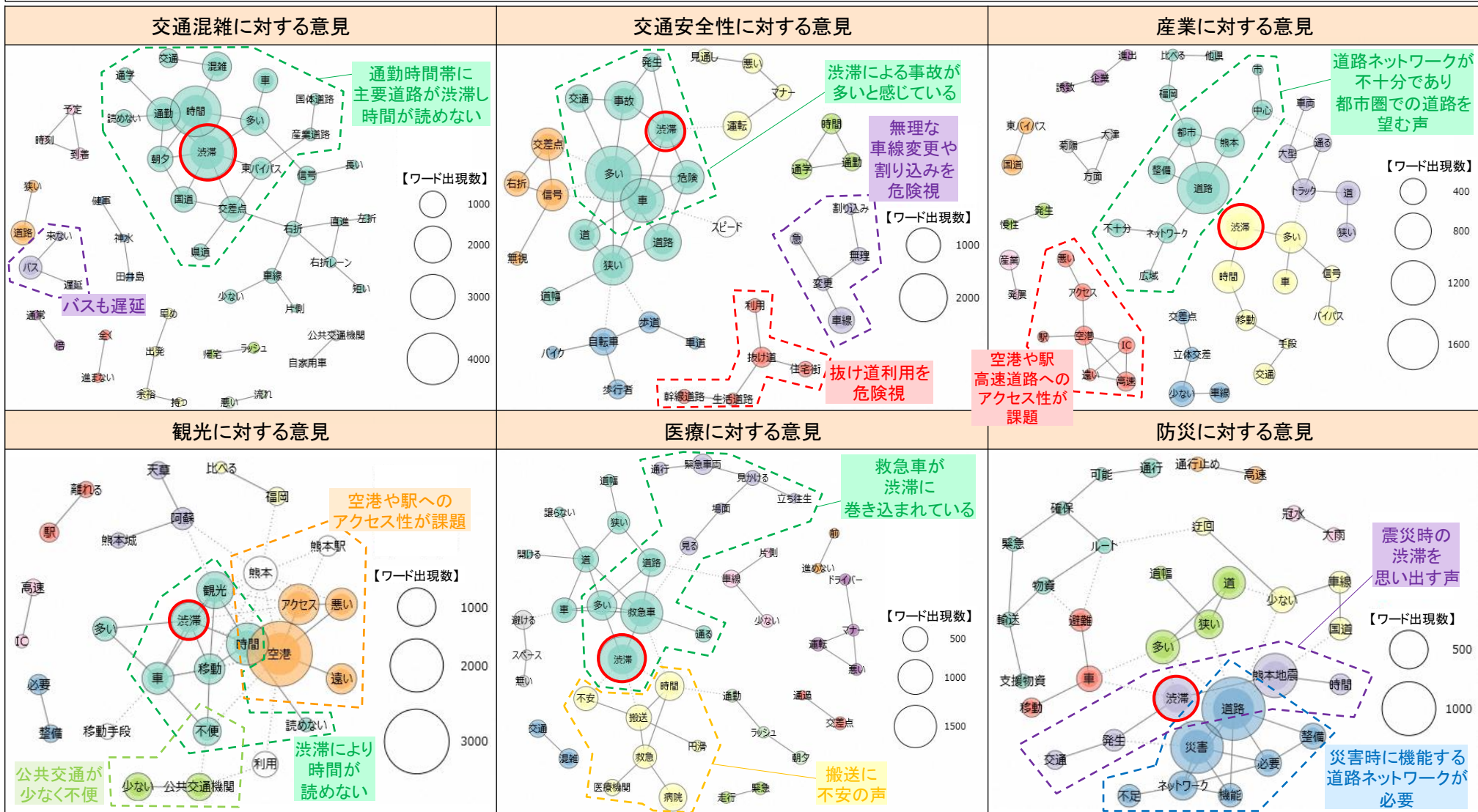
大分類	中分類	小分類	意見数 (中分類)	構成比 (中分類)	意見数 (小分類)	構成比 (小分類)	
政策目標(案)に関する意見		交通混雑に対する意見	50,361	55.9%	20,580	22.8%	
		交通安全性に対する意見			8,120	9.0%	
		産業に対する意見			5,200	5.8%	
		観光に対する意見			7,151	7.9%	
		医療に対する意見			5,144	5.7%	
		防災に対する意見			4,166	4.6%	
道路整備に関する意見	熊本都市圏3連絡道路	自動車専用道路の整備に対する意見(必要性、構造、IC配置等)	4,426	4.9%	3,060	3.4%	
		早期整備を求める意見			1,117	1.2%	
		反対意見			249	0.3%	
	熊本都市圏3連絡道路以外	新設道路(バイパス等)の整備を求める意見	9,585	10.6%	1,033	1.1%	
		現道改良(拡幅等)の整備を求める意見			4,645	5.2%	
		交差点改良(交差点立体・右折レーンの整備等)を求める意見			2,119	2.4%	
		歩道・自転車道の整備を求める意見			1,750	1.9%	
		反対意見			38	0.0%	
	配慮事項	整備に対するコスト縮減を求める意見	388	0.4%	266	0.3%	
		その他、事業を進めるうえでの配慮を求める意見(景観、施工中の影響等)			122	0.1%	
	その他		生活道路の改善を求める意見(抜け道の交通混雑等)	9,012	10.0%	2,037	2.3%
			沿道出入りの改善を求める意見			501	0.6%
			道路の案内(わかりにくさ)の改善を求める意見			1,089	1.2%
			交差点(交差点数、信号現示、停止線等)の改善を求める意見			2,658	2.9%
			道路の維持管理(舗装・区画線等)の改善を求める意見			2,051	2.3%
ソフト対策(利用時間の分散等)の推進を求める意見			676			0.8%	
公共交通に関する意見		公共交通全般(移手段の選択肢等)の充実を求める意見	10,703	11.9%	2,972	3.3%	
		市電の利便性向上を求める意見			2,026	2.2%	
		バスの利便性向上を求める意見			3,070	3.4%	
		鉄道の利便性向上を求める意見			1,652	1.8%	
		その他			983	1.1%	
環境に関する意見		環境の悪化を懸念する意見	586	0.7%	586	0.7%	
その他	運転マナー	運転マナー(無理な車線変更等)の改善を求める意見	2,901	3.2%	2,901	3.2%	
	行政への要望・不満	行政(都市計画・施設開発等)の改善を求める意見	1,568	1.7%	1,568	1.7%	
	その他	その他	582	0.6%	582	0.6%	
合計					90,112	100%	

2. 第1回意見聴取の結果

自由意見・その他の意見

政策目標(案)についての自由意見 分析結果

どの政策目標(案)についても「渋滞」に関する意見が挙がっており、産業・観光では「空港」や「高速道路(IC)」、「駅」へのアクセスに関する意見、防災では「災害時の道路ネットワーク」に関する意見などが寄せられた。



分析 ①自由意見内の単語を抽出 ※抽出時に必要に応じて2単語以上の組合せとなる言葉を設定(例:幹線+道路=幹線道路等) ※企業名や単語だけで意味が通じない言葉(例:する、なる等)を抽出対象外として設定
方法 ②単語同士の関連性(文章内で一緒に使われている頻度)の高い上位50位を表示

上段:地域住民(住民アンケート・オープンハウス・留置き・その他)より抜粋、下段:団体・企業(アンケート・ヒアリング)より抜粋
(居住地_意見聴取手法)

【政策目標に関する意見】

交通混雑に対する意見	20,580意見
<ul style="list-style-type: none"> ・日常的に渋滞が発生しており、暮らしにくい。時間がよめないため、必要以上に早く出発する必要があるなどストレスがある。(熊本市東区_オープンハウス) ・田井島交差点や東バイパスは特に時間がかかり、常に渋滞が発生しているため。(嘉島町_住民アンケート) 	
<ul style="list-style-type: none"> ・中心部から郊外に行くことが多い。朝夕時間が読めない。アポの時間によっては早く出ざるを得ない。同じ日でも時間が読みにくい。早く着きすぎたりもするが、所要時間の1.5倍の時間を見て動いている。(熊本市中央区_団体ヒアリング) 	
交通安全性に対する意見	8,120意見
<ul style="list-style-type: none"> ・東バイパスで追突された経験あり。また、無理な車線変更、車間距離をつめられる、赤信号で交差点を通過する車が多いと感じる。(熊本市西区_HP) ・日常の運転でほぼ毎日事故現場を目撃する。(嘉島町_HP) 	
<ul style="list-style-type: none"> ・危険と思う瞬間はよく見かける。例えば渋滞中、前を見ておらず急ブレーキをかけ、追突しそうな車や、あおり運転をする車など。(嘉島町_企業ヒアリング) 	
産業に対する意見	5,200意見
<ul style="list-style-type: none"> ・3号線は市内の主要道路でもあるが、市街地を通過することにより通勤の車とトラックなどの産業用車が一極集中してしまい、輸送等にも支障をきたしているのではないかと。福岡のように都市高速道路を作るべき。(熊本市西区_住民アンケート) ・圏内に物流倉庫が多くできつつあるのでこれから先大型車の交通量が多くなることを心配している。(御船町_住民アンケート) 	
<ul style="list-style-type: none"> ・熊本都市圏3連絡道路の整備によって、交通インフラの強化が図られることにより、半導体サプライチェーン強靱化による日本の経済安全保障への貢献、物流効率化が進み、海外とのビジネス交流活性化にも繋がるものとして期待している。(福岡市_団体ヒアリング) 	
観光に対する意見	7,151意見
<ul style="list-style-type: none"> ・熊本空港への移動は不便、フライトに間に合うための余裕時間が多い。(熊本市中央区_オープンハウス) ・旅行の際、朝から熊本駅までかかる時間が分からず、早めに出る。市内に遊びに行くときも余裕をもっているはずなのに、渋滞でギリギリ。(菊陽町_住民アンケート) 	
<ul style="list-style-type: none"> ・第1空港線はさることながら、市街地東進により第2空港線も交通量が増加し、空港アクセス道路としての機能は明らかに低下している。主要観光地までの2次交通に限られているなか、観光時の時間の有効活用ができていない。(益城町_企業ヒアリング) 	
医療に対する意見	5,144意見
<ul style="list-style-type: none"> ・重病の場合は市内中心部にしか対応できる病院がないので、後遺症や生死を左右するのではないかといつも心配している。(熊本市南区_住民アンケート) ・渋滞に巻き込まれている時に救急車等が後ろから来ていても車を寄せることが出来ない車を見ると影響が出るんじゃないかと思う。(菊陽町_住民アンケート) 	
<ul style="list-style-type: none"> ・朝、夕の車が多い時間帯は救急車が渋滞にはまってしまい、搬送に支障をきたしている。また、管内に救急医療機関が少なく、熊本市への搬送が多くなってしまいう状況であり、熊本市内の交通混雑に巻き込まれてしまうことが多々ある。(御船町_団体ヒアリング) 	
防災に対する意見	4,166意見
<ul style="list-style-type: none"> ・いち早い支援・受援のためのネットワークが必要。南海トラフ地震が心配されるため、急ぎ必要だと思う。(熊本市東区_オープンハウス) ・熊本地震の際の国道3号、57号をはじめとする主要道路の渋滞を忘れてない。もっと最悪の状態を想定すべきだ。(菊陽町_住民アンケート) 	
<ul style="list-style-type: none"> ・洪水時の防災活動については、ある程度現状道路での対応は可能かもしれないが、都市圏直下型地震時の救急・救命活動については、道路啓開の作業の困難性、火災発生時の救命活動などで支障が生じる恐れが高いと感じる。特に、朝夕の渋滞時に発生した場合には、現在の道路ネットワークでは都心部へのアクセスがどの程度確保できるかが懸念されます。(福岡市_団体ヒアリング) 	

2. 第1回意見聴取の結果

自由意見・その他の意見(参考:主な意見抜粋)

上段:地域住民(住民アンケート・オープンハウス・留置き・その他)より抜粋、下段:団体・企業(アンケート・ヒアリング)より抜粋
(居住地_意見聴取手法)

■ 熊本都市圏3連絡道路に関する意見

自動車専用道路の整備に対する意見(必要性、構造、IC配置等)	3,060意見
<ul style="list-style-type: none">九州中央道の整備を促進するとともに、小池高山IC～熊本市中心部へのアクセス性向上も一体的に取り組んでほしい。延岡方面への所要時間短縮効果を感じる一方で、熊本市中心部の混雑を非常に感じる。(熊本市中央区_オープンハウス)タクシーの運転手ですが、桜町から空港往復は朝夕2時間30分かかります。空港アクセス20分構想、高規格道路の10年以内の早期実現をお願いします。(熊本市東区_HP)空港と益城インター又は熊本インターを直結する高速道路延伸を期待します。(熊本市東区_HP)10分20分構想は悪くないと思うが、益城町、嘉島町も含めた環状線にしないと利便性の向上にはならないと思う。高速道路からの分岐を作ることで、スムーズな流れを作ってほしい。(菊陽町_住民アンケート)空港からのアクセスのよい道路をつかって熊本の街までスムーズに行けると観光客は喜ばれると思う。(嘉島町_住民アンケート)30年前から熊本によく来ているが、全く道路状況が変わっていない。特に、熊本市と空港を早く整備してほしい。早朝は良いが、その他の時間は時間がよめるか不安。有料道路でも良いので、早くこの課題は解決した方がよい。熊本市、合志方面、空港を結ぶ自動車専用道路を早く整備してほしい。(兵庫県_オープンハウス)	
・具体的なルートに関しては、例えば昼間人口が多い場所へのアクセス向上などの視点が必要ではないか。企業の輸送活動も重要であるが、そもそもの働く人の生活利便性向上が重要。特に菊陽町や大津町周辺は就業人口が増えており、熊本市方面からのアクセス向上が非常に重要になってくると考える。(合志市_企業ヒアリング)	
早期整備を求める意見	1,117意見
<ul style="list-style-type: none">国道や都市計画道路の見直しと共に、自動車専用道路の整備を早急に始めてほしい。福岡の都市高速や地下鉄整備等のインフラ整備はビジネスチャンスや観光など巨万の富を呼び込んでいる。(熊本市中央区_住民アンケート)エリアを通り抜けただけの車両と目的地があって通りたい車両が同じ道路を通らざるを得ない状況となっていると感じる。道路必要性の議論は交わされるものの、実行に移るのが遅い。(菊陽町_住民アンケート)	
・交通混雑が企業活動にも影響があると感じている。熊本市内へ仕事で行くこともあるが、交通混雑を考慮して早めに出ることもある。運送業等の関係者は特に交通混雑の影響を感じているのではないかと。特に菊陽町には企業が集中しているため、早期の対策が必要。(菊陽町_企業ヒアリング)	
反対意見	249意見
<ul style="list-style-type: none">どんどん高齢者社会になっていき、自分で、運転する人が少なくなっていく。これ以上の新しい道路が本当に必要なのだろうか？長い時間がかかる道路新設工事による渋滞の方が迷惑。(熊本市北区_HP)自動車からの排気ガスなど環境への負荷がかかっている。これ以上道路は増やさなくてよい。環境を破壊しないでください。(菊陽町_住民アンケート)	

■ 配慮事項

整備に対するコスト縮減を求める意見	266意見
<ul style="list-style-type: none">道路整備は、既存住宅との関係もあり困難があると思いますが、基本構想をしっかりといただいて費用対効果を考えながら進めていただきたい。(熊本市南区_HP)3連絡道路に関して、有料化に賛成する。無料にして、国からの補助金をあてにした道路整備だとどうしても時間がかかる。そのため、有料にすれば、よりスピード感をもって整備できると思う。また、無料にするとその道路も混んでしまい意味がないと思われるため。(熊本市中央区_団体ヒアリング)	
その他、事業を進めるうえでの配慮を求める意見(景観、施工中の影響等)	122意見
<ul style="list-style-type: none">道路整備に関しては景観を十分に考えて欲しい。関西から引越してきた身としては渋滞はするが熊本の道路は魅力があって良いと思う。県外の方を連れてきた際にも街路樹、市電など皆さん雰囲気が出て良いと言っている。(嘉島町_住民アンケート)道路整備は急いで欲しいが、工事による規制で渋滞を引き起こす場合があるため、迂回路の検討をしっかりと行なって欲しい。(熊本市中央区_住民アンケート)	

2. 第1回意見聴取の結果

自由意見・その他の意見(参考:主な意見抜粋)

上段:地域住民(住民アンケート・オープンハウス・留置き・その他)より抜粋、下段:団体・企業(アンケート・ヒアリング)より抜粋
(居住地_意見聴取手法)

熊本都市圏3連絡道路以外に関する意見

新設道路(バイパス等)の整備を求める意見	1,033意見
<ul style="list-style-type: none"> ・西区から高速ICまで時間がかかる。西環状線が北熊本ICまで繋がればアクセスが良くなると思う。早期開通を望む。(熊本市西区_住民アンケート) ・周辺道路の立体化など、短期的な渋滞対策に最も期待しているが、中九州横断道路の整備による交通渋滞の緩和にも期待している。早期に整備が進められることに期待している。(大津町_企業ヒアリング) 	
現道改良(拡幅等)の整備を求める意見	4,645意見
<ul style="list-style-type: none"> ・片側一車線で渋滞していたら緊急車両がいてもそもそもスペースが足りないため道を譲る余裕がない。(熊本市中央区_住民アンケート) ・市街地の観光地は一方通行や道が狭い所が多い。歩道の幅を減らして道路を広くして欲しい。(熊本市南区_住民アンケート) ・交通量が多い場所でも、道路が狭いし車線が少ないため、右折車がいると何回も信号停車をしなければならない。(熊本市東区_HP) ・すべての道で車線数が少なすぎる。都市計画のうえで土地の収容を強く進めて道路を拡げないと、いずれ都市の魅力が大きく損なわれる。(熊本市北区_留置き) ・電車通りなど、車線が急激に狭くなったりするため、何度かヒヤリとする事があった。(熊本市東区_広報誌) ・菊陽、旧57号線、東バイパスをメインにつかうがとにかく車が多い。片側1車線だとなかなか進まないし最近はそのせいか無理な割り込みや信号無視が多い気がする。(菊陽町_住民アンケート) ・高速や高規格道路より、一般道路の複車線化等の対策が必要だ。通勤に高速は使わないので。(合志市_HP) ・道路規格が計画的でない。(車線数が明らかに少ない幹線道路が多い)。国道3号、電車通り、浜線、白山、産業道路など。(宇城市_ポスター) ・車の量に対して道が狭く車線も足りていない印象で、いつも混雑していると感じる。空港から郊外方向の移動はあまり移動の不自由を感じていないが熊本市内方向は移動に不自由を感じる。(台湾_オープンハウス) ・市電通りが危険。毎回通るたびに、よく事故が起こらないと思う。道幅も狭く、一車線で、市電を待っている人と車の距離が近く、危ない。(西原村_企業ヒアリング) 	
交差点改良(交差点立体・右折レーンの整備等)を求める意見	2,119意見
<ul style="list-style-type: none"> ・産業・東バイパス・国体道路の交差点の渋滞が毎朝夕発生しているため、立体交差とかにできないのか？(熊本市中央区_住民アンケート) ・左折レーン、右折レーンの調整等、短期的な対策も必要だと思う。区間によっては、右左折禁止等の取り組みもあっていい。(熊本市中央区_住民アンケート) ・東バイパスの立体交差はできないのか。信号が多すぎて渋滞の原因になっていないか。江津斉藤橋から神水交差点まで、浜線バイパスと東バイパスの交点の解消を願いたい。(宇土市_留置き) ・東バイパスや浜線バイパス、産業道路、電車通り等の主要道路に設置されている立体交差点が少なく感じる。平面交差点だと信号の兼ね合いで通過に時間がかかり、渋滞発生の一因になっているのを感じている。(益城町_HP) ・信号に右折矢印をつける、レーンを増やすなどでできれば少し渋滞は解消すると思う。交差点の見直しをぜひお願いしたい。(嘉島町_企業ヒアリング) 	
歩道・自転車道の整備を求める意見	1,750意見
<ul style="list-style-type: none"> ・自転車の交通ルールが強化されるとのことなので、自転車利用の環境等の整備をしてほしい。自動車運転する側としても、安全に相互が走行できるよう期待します。(熊本市中央区_留置き) ・道路整備に加え、ゆとりある歩道を整備して頂きたい。(益城町_HP) ・自転車がが多いが自転車専用レーンはほぼない。(熊本市中央区_企業ヒアリング) 	
反対意見	38意見
<ul style="list-style-type: none"> ・市街地に都市高速を整備して頂きたい。西環状道路は誰が得をするのでしょうか？市街地へのアクセスが悪すぎます。(熊本市南区_住民アンケート) 	

上段:地域住民(住民アンケート・オープンハウス・留置き・その他)より抜粋、下段:団体・企業(アンケート・ヒアリング)より抜粋
(居住地_意見聴取手法)

■ その他の道路整備に関する意見

生活道路の改善を求める意見(抜け道の交通混雑等)	2,037意見
<ul style="list-style-type: none"> ・渋滞を避けようと、狭い生活道路にまで多くの車が走行している。中にはスピードが出ている車もある。(熊本市北区_住民アンケート) ・バイパスや国道など、大きな道は、通勤や仕事終わりの時間帯は確実に混む。そして、熊本市内を移動するとなった際に、そのような道を使わないで移動することがほぼ不可能なため、一回か必ず渋滞に遭遇する。また、抜け道を使おうとしても、同じことを考えている人が多く、それまで混んでいる。(熊本市中央区_HP) ・目の前の道路が抜け道となっていて、30km/hのところを恐らく50km/hで飛ばす車が多いから。(嘉島町_住民アンケート) ・渋滞を回避するために幹線道路から外れた道(沿道や農道)を利用せざるを得ない。そうすると、その道は地域の生活道路でもあるので、子供や高齢者にとっては危険な場所が多いと感じている。(益城町_HP) 	
<ul style="list-style-type: none"> ・ナビでルート検索をする人が多く、幹線道路で交通混雑が発生するため、農道や生活道路等の狭い道を利用する関係ない車両が多くなる。狭い道でのすれ違い事故や出会い頭の事故が多いと感じる。(菊陽町_企業ヒアリング) 	
沿道出入りの改善を求める意見	501意見
<ul style="list-style-type: none"> ・県庁通りなどの大きな道路で右折してお店に入ろうとする車がいるため、渋滞を発生させている場面をよく見かける。(熊本市中央区_HP) ・幹線道路に沿道から出入りが多く、車がスムーズに流れない。(菊陽町_住民アンケート) 	
道路の案内(わかりにくさ)の改善を求める意見	1,089意見
<ul style="list-style-type: none"> ・菊陽町周辺でのお年寄りの運転による事故や危険運転が多くなっています。道路標識などお年寄りの方にも認識しやすい取り組みが必要。(菊陽町_住民アンケート) ・案内板が少ないと感じます。(熊本市西区_企業ヒアリング) 	
交差点(交差点数、信号現示、停止線等)の改善を求める意見	2,658意見
<ul style="list-style-type: none"> ・雨の日は特に渋滞がひどく、晴天時の数倍時間が掛かる。立体交差が少ない!(熊本市東区_広報誌) ・バイパスに信号が多い。またバイパスは速度が速いことから、側道への無駄な交差点は追突の危険性を高める。(熊本市北区_住民アンケート) ・熊本都市圏内は信号が多く、立体交差がほとんどない。根本的に検討すべき。(菊陽町_広報誌) ・信号機の右折の時間。例えば田井島交差点短いので1回では進めない車が多く右折レーンが延長されてもお直進レーンに車が留まってしまう。(嘉島町_住民アンケート) 	
<ul style="list-style-type: none"> ・熊本の東バイパスは信号が多く、バイパスとしての役割を果たしていない。(宇土市_企業ヒアリング) 	
道路の維持管理(舗装・区画線等)の改善を求める意見	2,051意見
<ul style="list-style-type: none"> ・東バイパスの一部で道路のラインが消えているところがある。雨の日や夜間は特に見えにくく、どこを走っているのか不安になることがある。(熊本市東区_住民アンケート) ・車線(白線)が消えている道路が多く、危険だと思う。右折ラインがあるのかもわからない。夜間や雨の日など見にくい。街路樹、植え込みも車の確認の邪魔になりやすいことも多い。道路舗装は遅れています。(菊陽町_住民アンケート) 	
<ul style="list-style-type: none"> ・大型車が多いため、道路(アスファルト)に傷が付き、穴が開いたりガタガタする場所が多くあるため早く整備してほしい。(益城町_企業ヒアリング) 	
ソフト対策(利用時間の分散等)の推進を求める意見	676意見
<ul style="list-style-type: none"> ・パークアンドライドを充実させれば渋滞緩和にもなるのではないかと思う。(益城町_HP) 	
<ul style="list-style-type: none"> ・通勤時の対策としては、時差出勤やテレワークを取り入れているが、結局どの時間でも渋滞していることや、テレワークでは実施できる業務に限られてくるため難しい。(山鹿市_企業ヒアリング) 	

上段:地域住民(住民アンケート・オープンハウス・留置き・その他)より抜粋、下段:団体・企業(アンケート・ヒアリング)より抜粋
(居住地_意見聴取手法)

■公共交通に関する意見

公共交通全般(移動手段の選択肢等)の充実を求める意見	2,972意見
<ul style="list-style-type: none"> ・通勤において、本当は公共交通機関を利用したいが、定時性が皆無の為、仕方なく自転車を利用している。(熊本市中央区_住民アンケート) ・朝、夕の混雑がひどい。公共交通機関の整備も局所的で全体をカバーできていない。(熊本市南区_オープンハウス) ・バイク移動で、ストレスを排除しています。公共交通機関を利用したいが、「時間が読めない」「乗れない、乗っても缶詰状態」なので、利用は避けています。(熊本市北区_HP) ・県道高森線以外に市中心部にアクセスする公共交通機関が少なく特に雨天時には混雑する。コスト度外視の公共交通手段も必要では?(益城町_住民アンケート) ・公共交通機関をもっと手厚くしてほしい。(菊陽町_HP) 	
<ul style="list-style-type: none"> ・交通事業者は、マイカーの普及、高規格道路の整備、少子高齢化、担い手不足、燃料費の高騰などの影響により、極めて厳しい経営環境下に置かれている。こうした状況も念頭に、高規格道路の整備だけではなく、鉄軌道・路線バス・コミュニティ交通が連携した利便性が高く持続可能な地域交通ネットワークをいかに構築するか、政策としても是非推進していただきたい。(福岡市_団体ヒアリング) 	
市電の利便性向上を求める意見	2,026意見
<ul style="list-style-type: none"> ・道路整備については東BPの東側(健軍～長嶺)の選択肢が少ないと感じている。せっかく市電があるので、市電の輸送力強化(多車両編成)をもっと進められないのかと感じている。公共交通の強化も必要。(熊本市中央区_オープンハウス) ・市電のルートを見直して欲しい。既存の路線を増やす、分岐させるのが難しいのであれば、新たなルートを作ることはできないのか?(熊本市東区_住民アンケート) ・市電延伸や地下鉄の公共交通のサービスをあげつつ交通課題を解決すべき。(合志市_オープンハウス) 	
<ul style="list-style-type: none"> ・熊本都市圏3連絡道路も期待しているが、市電の延長もしてほしい。(西原村_企業ヒアリング) 	
バスの利便性向上を求める意見	3,070意見
<ul style="list-style-type: none"> ・福岡の都市高速のような道路があればいろいろな効果が期待される。高速バスの運行を非常に求める。もうすぐ免許返納なのでこのままでは返納後外出できなくなる。(熊本市東区_オープンハウス) ・西区はバスの本数が少なくバス停も遠い、公共交通機関を使いたくても使えない。結局、自家用車で移動するしか方法が無い。(熊本市西区_住民アンケート) ・出張時バスで熊本空港へ移動することが多いが、時間が全く読めなく、1時間も余裕をみたくはせずにギリギリに到着することもあった。(熊本市南区_住民アンケート) ・都市高速は熊本市内と九州道に接続してほしい。さらに光の森、菊陽方面までのびると嬉しい。バスは時間が読めなさすぎなので使えない。このような道路が出来ればバスの利用も考えるかもわからない。(菊陽町_オープンハウス) ・道路整備のおかげでバスの運行が増え、車でなくても市内に移動しやすい手段ができると良い。(嘉島町_住民アンケート) 	
<ul style="list-style-type: none"> ・熊本都市圏3連絡道路が整備されることにより、旅行担当者がコースを組みやすくなり、バス会社としても安心できる。(長崎市_企業アンケート) 	
鉄道の利便性向上を求める意見	1,652意見
<ul style="list-style-type: none"> ・複線化などで便数や速達性確保、空港アクセスの駅は真下に設置してほしい。(熊本市西区_オープンハウス) ・朝夕のラッシュ時のJRの車両を増やしてほしい。(菊陽町_住民アンケート) ・嘉島町にも電車が欲しい。ラッシュ時にも混雑しないスムーズに移動できる。(嘉島町_住民アンケート) 	
<ul style="list-style-type: none"> ・豊肥本線についても複線化等、利用者が使いやすいような工夫が必要である。空港アクセス鉄道の計画も進められていると思うが、多くの利用が見込まれるような計画となることを望む。(菊陽町_企業ヒアリング) 	
その他	983意見
<ul style="list-style-type: none"> ・空港から熊本県庁、熊本市役所までの信号機の無い道路とモノレール等のアクセス出来るインフラが欲しい。(菊陽町_HP) ・地下鉄があると通勤通学者が分散して混雑が解消されるのではないかと。(玉名市_企業ヒアリング) 	

2. 第1回意見聴取の結果

自由意見・その他の意見(参考:主な意見抜粋)

上段:地域住民(住民アンケート・オープンハウス・留置き・その他)より抜粋、下段:団体・企業(アンケート・ヒアリング)より抜粋
(居住地_意見聴取手法)

■環境に関する意見

環境の悪化を懸念する意見	586意見
・渋滞による環境汚染はもちろん騒音問題もあると思います。経済的損失、環境汚染、ムダな時間の消費、車と電車の事故の増加。(熊本市東区_HP)	
・生活道路の拡幅により、大型トラックの交通量が増えた。騒音、家の揺れ、排ガスなど改善をお願いしたい。(菊陽町_住民アンケート)	
・通勤時の渋滞による環境影響。(大津町_企業アンケート)	

■その他

運転マナー(無理な車線変更等)の改善を求める意見	2,901意見
・ドライバーのマナーが悪い。後方車を見ていない人が多く、自分のことだけ考えて運転している人が多い印象。(熊本市中央区_住民アンケート)	
・混雑状況だけではなく、運転マナーの悪さが目立つことから、交通事故リスクも高く、混雑状況の改善がさらに難しくなっていると思います。(熊本市東区_住民アンケート)	
・道路のインフラ整備不足から渋滞が発生し、それが結果的にイライラなどにつながり、交通マナー悪化の一因になっていると思う。悪循環を断つ為にも大変と思いますが、早めの対応をお願いします。(熊本市東区_HP)	
・車両台数が多いことが事故の原因となることを否定するつもりはないが、一部のマナーの悪いドライバーと「心のゆとりのない」ドライバーに起因する要素が大きいと感じる。(熊本市西区_HP)	
・一人一人運転マナーを見直してほしい。渋滞してるのに車間距離を取らずに煽る車を時々見かけるし、煽られたことも度々ある。(宮崎市_留置き)	
・車線数が限られている道路が多いため、法定速度に対して、遅い車両が存在すると交通混雑が発生する。そもそもの運転のマナーが渋滞の要因になっているように感じる。(菊陽町_企業ヒアリング)	
行政(都市計画・施設開発等)の改善を求める意見	1,568意見
・3連絡とともにそもそもの熊本空港の機能向上もお願いしたい。(熊本市中央区_オープンハウス)	
・街づくりをする際には道路計画をしっかりやったほうが良いと感じる光の森など比較的新しく盛えた街でも道路計画が甘く渋滞が多いと感じる。(熊本市東区_住民アンケート)	
・アクセス、駐車場、施設の利便性、周辺地の発展を考えた都市計画(道路、住宅、商業施設など)の立案。(菊陽町_住民アンケート)	
・大型トラックなどの休息スペース、荷積み、荷卸しの円滑化のための駐車施設を設置していただきたい。(熊本市東区_団体ヒアリング)	

■自治体(沿線地域)

- 沿線自治体からは、日常生活や産業、医療、観光、防災面での問題に加え、工業団地や住宅団地などの新たな開発計画に関連した道路整備への期待の意見も寄せられた。

自治体	主な意見(抜粋)
菊陽町	<ul style="list-style-type: none"> 白水地区(菊陽町東部方面)では定住促進施策を進めているが、熊本市へのアクセスの悪さは定住の阻害要因となっている印象がある。熊本都市圏3連絡道路の整備は幹線道路の渋滞緩和に加え、日常生活の菊陽町～熊本市中心部間のスムーズな移動に寄与するとの期待がある。 幹線道路で交通渋滞が発生していることで、生活道路や農道などが抜け道となっており、その結果、生活道路で死亡事故が発生していることもある。また、生活道路などを大型車が通行することに対しては、住民から騒音・振動といった苦情も挙げられている。中九州横断道路とともに、都市圏連絡道路が整備されることで、町内を通過するような交通が軽減し、幹線道路の交通渋滞が緩和することで、生活道路などへ迂回交通が減少することに期待している。 中九州横断道路の整備は進められているものの、熊本市方面へのアクセスという点では産業面での道路ネットワークとしては不十分と感じている。菊陽町は北部に企業が集積している状況であるが、南部地域にも工業団地は存在している。阿蘇くまもと空港周辺を含め、南部に立地している企業にとっては輸送ルートを選択肢になりえると考えられる。
御船町	<ul style="list-style-type: none"> 平日に本町から熊本市に行く際には、通常30分程度で移動可能なところでも1時間以上かかることもあり、定時性の確保が求められる。県内の市町村別人口増加率において御船町が1位になるなど、近年人口が増加傾向にあり、交通需要は更に増えていくと予想されるため、移動を支える道路の整備に期待している。 近年企業立地についての問合せが増えているが、現状の道路ネットワークのままでは物流活動に不安がある。既存の企業における物流活動はもちろん、工業団地の開発を進める際にも、企業と高速道路ICとの位置関係や高速道路ネットワークの充実が重要になってくるため、物流活動を支援するような道路整備に期待している。道路計画が正式に決まるだけでも企業誘致の促進には大きな効果があるため、計画の早期推進に期待している。 大型商業施設施設の開業や人口増加もあり、休日は非常に混雑している。新たな施設の開発予定もあり、休日は更なる需要の増加が見込まれ、道路の整備が必要だと感じる。
嘉島町	<ul style="list-style-type: none"> 町東部に住宅団地を開発する計画があり今後人口の増加が見込まれるため、移動手段の確保が必要である。中央道(嘉島JCT～山都通潤橋IC)が開通して、通勤圏の拡大や山都方面からの買い物客の増加等、つながりが強くなったと感じる。同様に、熊本都市圏3連絡道路の開通によって、熊本市をはじめとした地域間交流の強化に期待している。 本町に立地する企業からの物資の輸送については、最寄りのICや熊本港、熊本空港が主だと思うが、慢性的に交通量が多い状況になっている。ネットワークが不十分のため、町道へ流入した大型交通量の増加が著しい。また、第1期の工業団地に企業が進出しつつあるが企業誘致の足を引っ張っているようにも感じる。 町としては上益城地域全体として観光促進を進めたいと考えているが、空港から熊本市中心部や熊本駅までの移動に時間がかかるため、結果、立ち寄り場所が少なくなる。道路の整備はもちろんのこと、空港からの移動手段の充実が求められる。 第三次救急医療施設が熊本市に集中していることや位置関係から、本町の第1の選択肢は熊本市の医療機関となるが、渋滞により搬送に時間を要している状況であり、緊急時に備えた道路の整備が求められる。
益城町	<ul style="list-style-type: none"> 益城熊本空港IC周辺で益城台地土地区画整理事業を進めており、郊外住宅地として位置づけ、幹線道路や益城熊本空港ICの交通機能を活かした計画的な市街化を行っているが、交通混雑や通過交通の混在は、町内の都市開発を行ううえでネックになるものである。町内では、渋滞対策として道路網整備を進めているものの、第二空港線及び県道小池童田線の渋滞が慢性的であり、抜本的な改善が必要である。 企業誘致を進めている益城インター北産業団地地区周辺は、速達性の高い道路ネットワークが十分ではなく、町内の方々の車面と物流車面が混在している状況であり、階層化が図れていない。半導体関連企業進出による需要増加の中、更なる企業誘致を進めていくために、現存の工業用地のみならず阿蘇くまもと空港周辺等の新たな産業開発を進めていく必要がある一方で、物流活動を支援する道路整備が必要である。 阿蘇くまもと空港からのアクセス性を高める必要があるとともに、空港自体の開発が遅れていると認識している。リムジンバス利用や駐車場設営等、空港からどうやって移動するのかという視点でも取り組む必要がある。 熊本地震時に機能した熊本県民総合運動公園のほかにも、消防学校に災害時の備蓄倉庫としての役割を計画しているなど、町内には複数の防災拠点が立地している。そういった災害時の防災拠点機能を活かす道路整備が必要である。 高規格道路は一般の方が利用する避難路としての機能のみならず、救援活動において非常に重要な役割を担うものであると認識している。救援車面が災害時でも円滑に移動できるものとして選択できる道路整備を期待している。

■自治体(その他熊本都市圏)

- その他熊本都市圏の自治体からは、暮らし、産業、観光、医療、防災の観点における、熊本市方面をはじめとした熊本都市圏内のアクセシビリティ向上や周遊性向上に対しての期待の意見などが寄せられた。

自治体	主な意見(抜粋)
その他 熊本 都市圏	<ul style="list-style-type: none"> ・熊本市や合志市、大津町から通勤される方が多くいるが、以前よりも時間がかかるようになったという声を聞く。(菊池市) ・日常的な移動に関しては、バスや電車等の公共交通機関は存在しているものの、利便性が低く、どうしても自動車は必須だと感じるため道路の整備を進める必要がある。まちづくりについてはエリア毎に整備を進めているが、交通の利便性は重要な要素になってくるため、熊本都市圏3連絡道路の整備による渋滞の緩和を期待している。(合志市) ・国道57号、443号、325号や県道大津植木線等を中心に、町道も含めた朝夕の通勤時間帯が慢性的な渋滞となっている。このため、移動に要する時間が、見込んだ以上にかかってしまうこともあり不便である。今後も、TSMC熊本第2工場が計画されているセミコンテクノパークへの通勤車両の増加が見込まれ、更なる渋滞が予測されることから、渋滞緩和対策の継続が喫緊の課題である。アクセス鉄道の計画やそれに伴うまちの開発を進める中で、住民が住みやすい環境を整備することは重要であるため、熊本都市圏3連絡道路の波及効果にも期待している。(大津町) ・町として定住促進の施策(町内のマンション建設に対する補助)を進めている一方で、熊本市内へのアクセスに問題があるのは懸念される点と考えている。熊本市中心部へのアクセシビリティは定住への一つの要素であり、御船IC周辺から熊本市中心部へスムーズにアクセス可能な道路整備には期待している。(甲佐町) ・交通容量が不足している道路や速度低下や渋滞が生じている状況においては、特に追突事故が発生しているように感じる。また、熊本都市圏においては、路面電車も走っているので、交通混雑時などは特に事故が起きやすいと感じる。(宇城市) ・近年、菊池大津地域にはTSMCを始めとした半導体関連企業の進出が増えているが、幹線道路が渋滞しているために市道を抜け道として利用するトラックが多く見受けられる。市道は幹線道路のような路盤の強度がないため、道路の劣化が進みやすく、住民から修繕の要望も上がっているなど、物流活動を担うことができる道路の整備が必要だと感じる。現在、県営の工業団地の整備が進められているが、渋滞が激しい状況だと企業誘致に支障が出ることが懸念される。(菊池市) ・車道幅員がそれほど広くない一般道路でも大型車両の通行があり、一般車両の通行において危険を感じることもある。また、4車線化された道路も少ないことから、日常においても速度低下や渋滞が発生し、今後半導体や物流関連企業進出の支障となる恐れがある。(宇城市) ・自動車(二輪車)関連部品や農作物など、多くの物資が日々輸送される中、昨今ではTSMCや関連する企業、宿泊施設等の進出が相次ぎ、建設に伴う工事車両も増えている。今後も、企業の関連車両が増えることが想定され、渋滞の要因となることが危惧されることから、中九州横断道路などの連携性や定時性のある広域的な道路ネットワークが必要である。TSMCや関連する企業が進出し、新規雇用も必要になるが、大津町は通勤時の渋滞が激しいため、採用時の足かせになるのではないかと危惧している。(大津町) ・本村においては新たな工業団地の造成計画が進行していることや、本村の主力作物である甘藷の流通拡大を図っている中で、都市圏内の道路ネットワークの充実が、地域の産業振興と利便性の向上に資するものとして有意義であると考えられる。(西原村) ・本町では、白旗グラウンドへの企業誘致を進めているところである。以前と比較し、問合せ件数は増えている状況であり、今後の企業誘致に向け、熊本市方面へのアクセシビリティ向上は重要な要素だと考えている。(甲佐町) ・休日は阿蘇方面に渋滞している印象があり、本市のみならず他地域との連携を強めるためにも県内の周遊性を高める必要があると感じている。熊本都市圏3連絡道路の整備により、熊本市中心部からのアクセスが向上に期待している。(合志市) ・都市圏内には多くの観光地が点在している一方で、交通アクセスの脆弱性は「滞在時間の短縮」や「訪問先数の減少」を招き、訪問者の観光消費額の減少だけでなく、満足度の向上にも悪影響を及ぼすおそれがある。このような観点からも、本計画の実施により、交通環境の改善と観光振興への寄与が期待される。(西原村) ・グリーンパル甲佐で開催されるイベント、津志田河川自然公園ややなば(鮎)といった観光資源があり、また、スポーツ大会(サッカー、野球)も開催されており、熊本市方面・県外からの集客を図りたいと考えている。熊本駅が拠点の一つとなると想定されるため、熊本市方面へのスムーズにアクセス可能なネットワークが必要である。(甲佐町) ・熊本市の第三次救急医療施設への搬送が円滑に行われることで、助かる命が増えることが期待される。住んでいる場所によって受けることができる医療格差は最小限に抑えられるべきであると考え。(宇土市) ・交通混雑が救急搬送にも大きな影響を与えていると感じている。第三次救急医療施設の近くに熊本都市圏3連絡道路が整備されれば、熊本市の周辺市町村からの搬送時に選択肢が増えるのではないかと考えている。(合志市) ・現状、災害時の被災者救援や支援物資輸送には道路が大きな役割を果たしており、ダブルネットワーク、トリプルネットワークの整備は必要である。(宇土市) ・災害発生時、救援救助等に支障をきたさない体制確保のため、空港や防災拠点、既存の高規格道路を結ぶ信頼性の高い道路ネットワークの整備が不可欠である。(西原村)

■自治体(その他熊本県内)

- その他熊本県の自治体からは、暮らし、産業、観光、医療、防災の観点における、広域的なアクセシビリティ向上に対する期待の意見などが寄せられた。

自治体	主な意見(抜粋)
宇城地域	・美里町より熊本市方面へ通勤・通学・買い物などをされる方は、浜線バイパスと熊本東バイパスの交差点(通称:田井島交差点)付近及び国道266号(通称:八王子跨線橋)付近で渋滞するため、概略ルートを検討される際に 他の主要国道道との接続なども含め、混雑区間の解消に努めて頂きたい と思います。(美里町)
荒尾・玉名地域	・主産業は農業であり出荷運搬を個人・企業が行っている。運搬先は、熊本市内・福岡方面・中国地方や関東関西と多方面あり、個人出荷は熊本市内方面が多く利用されている。その中で、 運搬時の渋滞により、かなりの時間を要していることから、生産性の低下にもなっているため、スムーズな運搬を希望されている 。(玉東町) ・ 熊本空港や中心部へのアクセスが良くなれば、県内全域に放射線状に観光範囲も拡大する可能性が期待できる 。(荒尾市) ・町内に観光における交通結節点(ゲートウェイ)としての機能を期待している長洲港が、長崎をはじめ 有明海沿岸地域から熊本都市圏内までの観光拠点ルート形成のために、アクセシビリティ向上を担う道路の整備が必要 である。(長洲町) ・熊本都市圏の道路整備により、 救急医療における移動時間の短縮や県北部地域から高度救急医療施設へのアクセシビリティが改善されるなど、患者の負担軽減が見込まれる 。(玉名市)
山鹿・鹿本地域	・TSMC及び関連企業等が進出企業との 物流を担う道路ネットワークが不十分 である。(山鹿市)
阿蘇地域	・ 熊本市内に向かう経路は、特に交差点や信号機が多く、渋滞が発生すると、車両同士で衝突する危険性が高まり、交差点区間で滞留する車両も多いため危険な区間が多いと感じる 。(産山村) ・平成28年の熊本地震の際は、国道57号線の不通により、県道北外輪山大津線に交通が集中し、様々な面で甚大な影響を受けた。そのため 災害時の救急搬送、災害対応に支障が出ないような道路の確保が急務 である。(阿蘇市) ・平成28年災害時は、全ての国県道の主要幹線は寸断されたため、 熊本市内方面から自衛隊・警察・消防・医療従事者が村内へ早々に入れることができず、唯一アクセスできる被災した村道を緊急工事にて通行確保した経緯がある。今後、同規模災害発生(南海トラフ地震、阿蘇山噴火)時、安心安全な命の道の確保が課題 である。(南阿蘇村)
上益城地域	・熊本空港へのアクセスは、九州中央自動車道の山都通潤橋ICが完成したことで、高速道路を利用して広域道路等を経由することで移動時間が大幅に短縮され、利便性が向上している。 高速道路から熊本空港へ延伸するルートが計画・整備されれば、さらに利便性が向上し、観光やビジネス目的での利用促進につながる と考える。(山都町)
八代地域	・現在、八代市内において、 約25ha規模の県営工業団地の整備が進められているが、サプライチェーンの過程において熊本都市圏内の道路ネットワークの不足が及ぼす影響は大きいと感じる 。(八代市)
水俣・芦北地域	・災害時に九州自動車道が長時間通行止めとなった場合、国道3号をはじめ多くの幹線道路で渋滞が発生し、災害支援物資の輸送や復旧活動に支障が生じるとされる。 災害時に信頼性の高い代替道路の確保が求められる 。(水俣市) ・TSMCの進出による恩恵が県南地域へも広がるよう、 広域的な道路ネットワークの構築は必要不可欠 であると考える。(芦北町)
人吉・球磨地域	・ 日常的な混雑により、時間通りに行動することが非常に困難 である。当該事業の整備により 交通車両が分散化されることにより混雑の解消に繋がることに期待したい 。(水上村) ・熊本都市圏3連絡道路に限ったことではないが、 一度事故が起きると他の路線に影響が及んだり、さらに渋滞が悪化したりする 。それだけ重要な幹線道路であり、代替道路の拡充も必要ではないだろうか。(湯前町) ・慢性的な渋滞が発生していることを考慮すると、救急医療施設までの搬送に時間を要することや、患者の容態へ影響を及ぼすことは容易に想像できる。 県民の生命にかかわることであり、少しでも時間が短縮できるように整備する必要がある 。(多良木町)
天草地域	・天草地域から熊本都市圏内へは、通常でも移動時間が2時間以上かかり、 通勤時間帯などで渋滞が予想される場合は、目的地までの所要時間が全く読めない 。(天草市)

3. 政策目標の妥当性

3. 政策目標の妥当性

政策目標(案)の検証

➤ 地域の課題に対し、全ての項目で『そう思う』、『ややそう思う』の回答が多いことなどを踏まえ、設定した政策目標は妥当であると確認。

【暮らし①-1】速達性や定時性、安全性の確保による生活利便性の向上
(課題:交通混雑が発生し、日常的な移動に時間がかかり、
時間がよめないと感じる)

⇒約9割が『そう思う』『ややそう思う』と回答

交通混雑が発生し、
日常的な移動に時間がかかり、
時間がよめないと感じる

(N=19,109
無回答 208件
N'=18,901)

【暮らし①-2】速達性や定時性、安全性の確保による生活利便性の向上
(課題:交通事故が発生する危険な区間が多いと感じる)

⇒約7割が『そう思う』『ややそう思う』と回答

交通事故が発生する
危険な区間が多いと感じる

(N=19,109
無回答 291件
N'=18,818)

【産業②】速達性・定時性の確保による産業活動の支援
(課題:産業を支える熊本都市圏の
広域的な道路ネットワークが不十分だと感じる)

⇒約8割が『そう思う』『ややそう思う』と回答

産業を支える熊本都市圏の
広域的な道路ネットワークが
不十分だと感じる

(N=19,109
無回答 321件
N'=18,788)

【観光③】速達性・定時性の確保による観光活動の支援
(課題:空港などから観光施設、
また観光施設間のアクセス性が悪いと感じる)

⇒約8割が『そう思う』『ややそう思う』と回答

空港などから観光施設、
また観光施設間の
アクセス性が悪いと感じる

(N=19,109
無回答 286件
N'=18,823)

【医療④】速達性・走行性の確保による円滑な救急医療活動の支援
(課題:救急医療施設までの円滑な搬送に不安を感じる)

⇒約7割が『そう思う』『ややそう思う』と回答

救急医療施設までの
円滑な搬送に不安を感じる

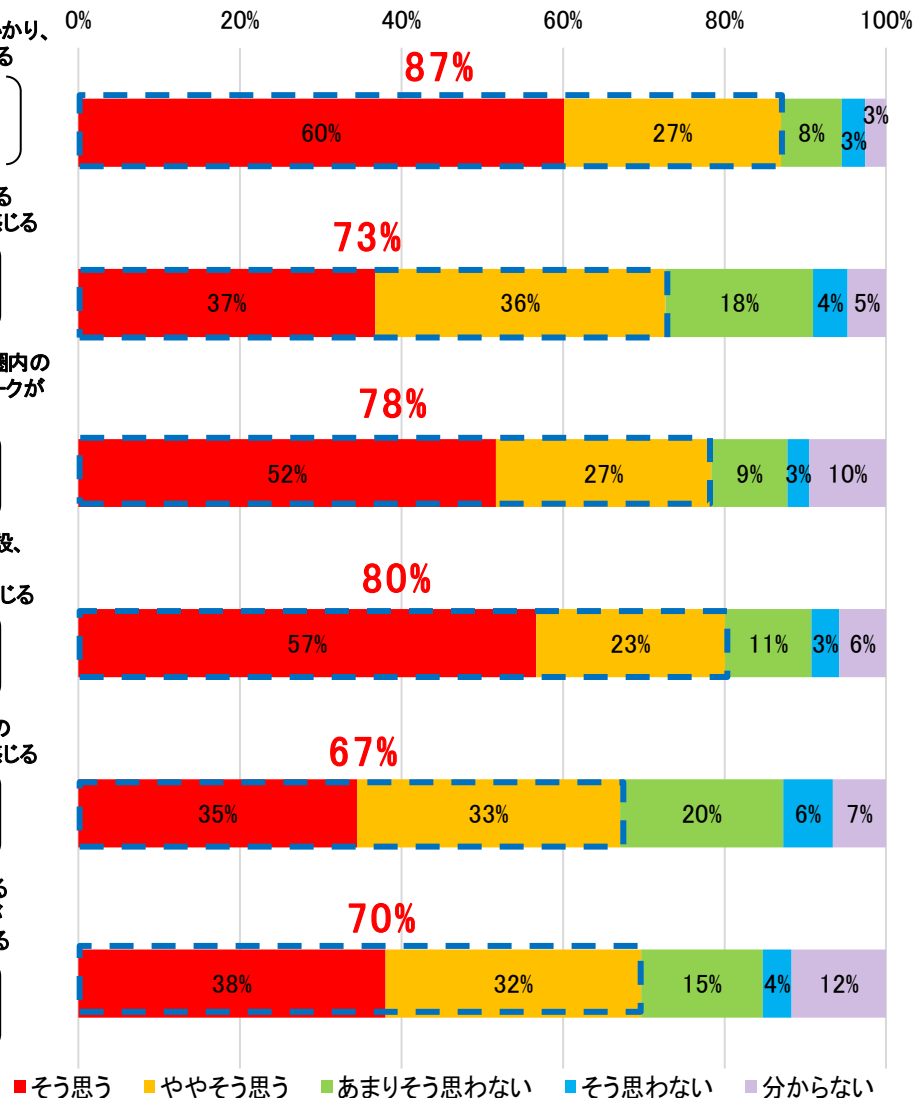
(N=19,109
無回答 252件
N'=18,857)

【防災⑤】災害時にも機能する信頼性の高い道路ネットワークの構築
(課題:災害時にも機能する道路ネットワークが不足していると感じる)

⇒約7割が『そう思う』『ややそう思う』と回答

災害時にも機能する
道路ネットワークが
不足していると感じる

(N=19,109
無回答 304件
N'=18,805)

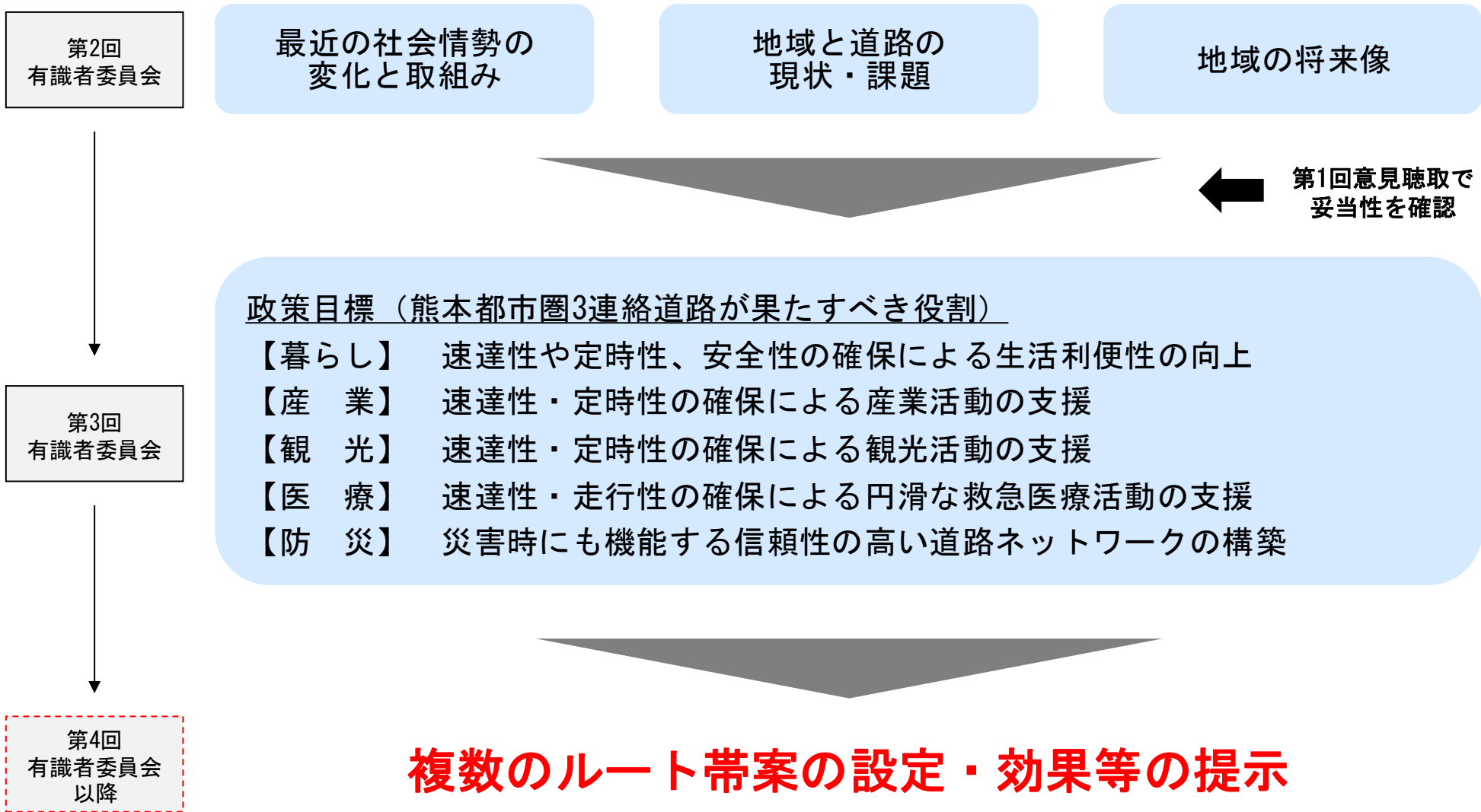


※小数点以下の処理により100%にならない場合がある
※項目毎にN=19,109のうち無回答を除く回答を整理

4. 今後の進め方

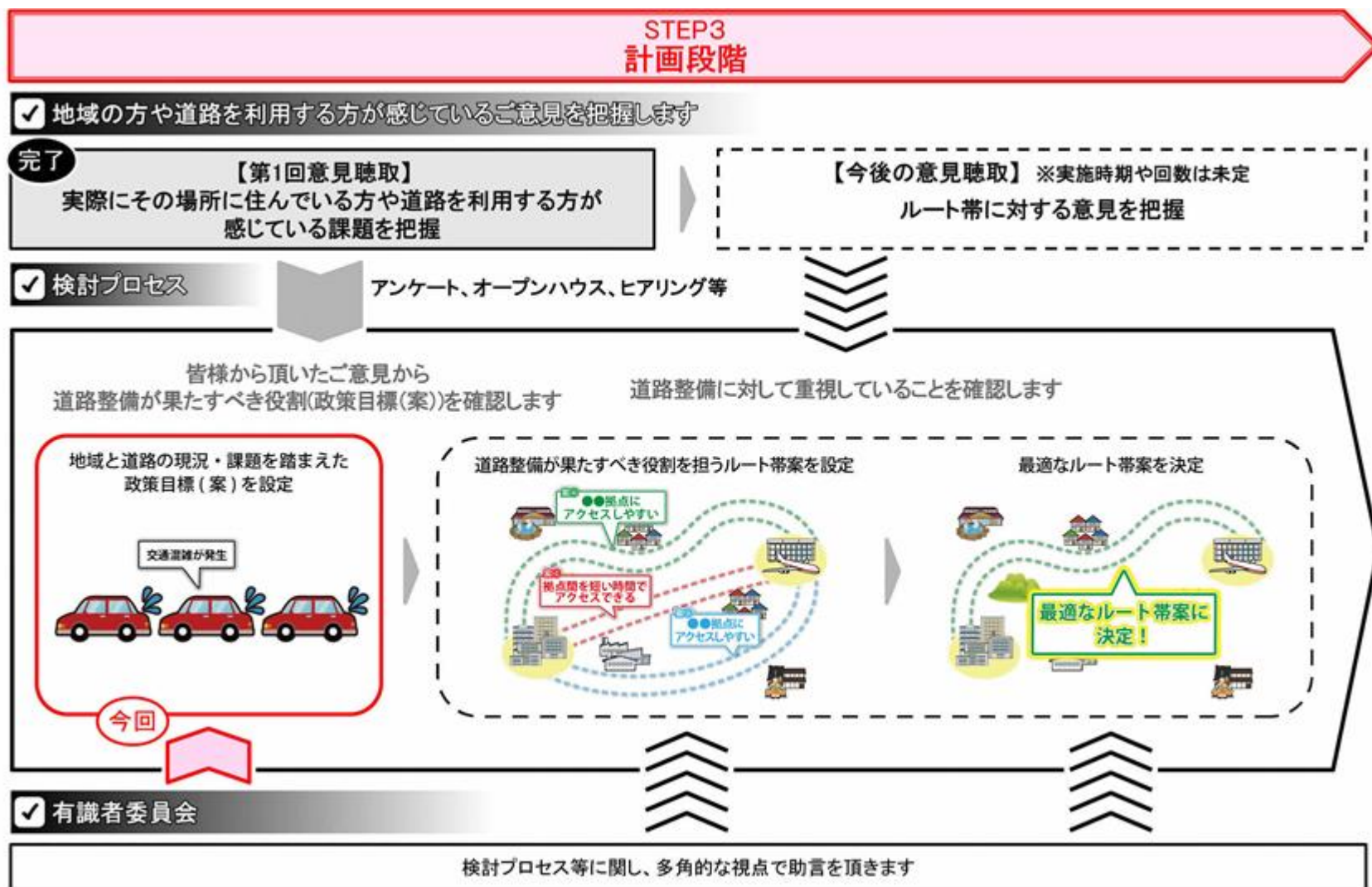
4. 今後の進め方 政策目標を踏まえた今後の検討方針

➤ 妥当性を確認した政策目標(熊本都市圏3連絡道路が果たすべき役割)を踏まえつつ、当該道路がもたらす住民生活・地域産業などへの効果や沿線の生活・自然環境への影響、経済性など、多角的な視点から検討を進め、対策案を設定する。



4. 今後の進め方 現在の進捗状況

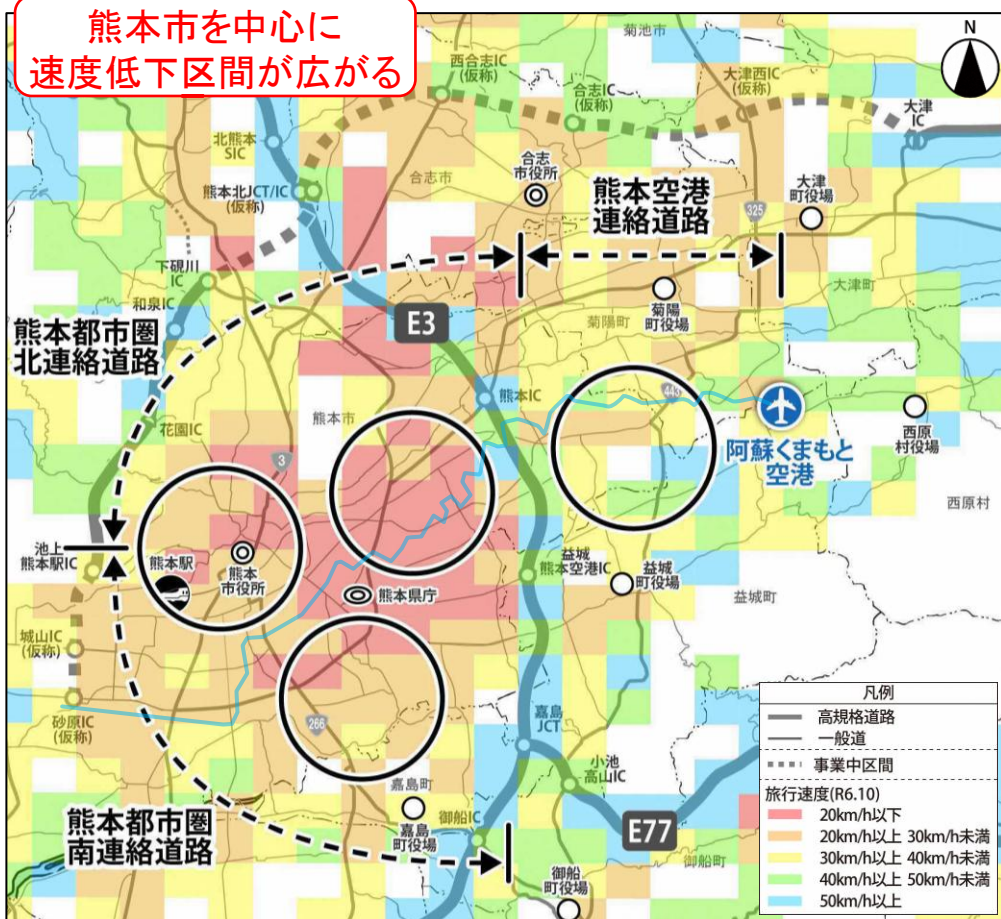
- 今後、政策目標(熊本都市圏3連絡道路が果たすべき役割)を基に複数のルート帯案を設定した後、意見聴取を実施。
- 意見聴取にあたっては、熊本都市圏3連絡道路が都市部における約30kmに及ぶ大規模な事業であるため、区間を分けて実施する。



4. 今後の進め方 第2回意見聴取区間

- 熊本都市圏は熊本市を中心に速度低下区間が広がっている状況。
- 熊本都市圏3連絡道路は、交流人口の拡大や経済活動の活性化、日常移動の利便性向上等の実現のため、「熊本市中心部から高速道路IC」、「熊本市中心部から阿蘇くまもと空港」を結ぶ路線として位置付けている。

熊本市を中心に
速度低下区間が広がる



▲熊本都市圏内の旅行速度

資料:ETC2.0プローブデータ(国土交通省提供)(R6年10月平日7時台)

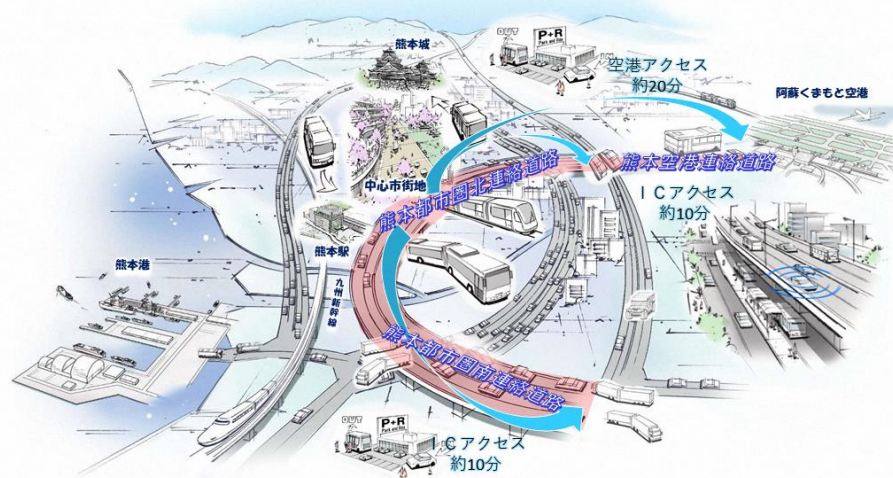
●熊本都市圏における円滑な交通ネットワークの形成

【広域道路ネットワークの基本方針】(ビジョンより)

- ・交流人口の拡大や九州経済のけん引、また災害時の広域支援や代替路の確保のため、熊本市中心部から高速道路ICへのアクセス強化により、循環型ネットワークを構築(高速道路ICまで約10分)
- ・国内外の交流強化や地域経済の活性化、さらには、日常移動の利便性向上のため、熊本市中心部から熊本空港・熊本港などの広域交流拠点へのアクセス強化により、定時性・速達性を兼ね備えた道路ネットワークを構築(空港まで約20分)
- ・日常的な交通混雑の低減、中心市街地の活性化、また交通の選択肢の多様化に資する多様な交通モードの機能を強化する道路ネットワークの構築

▲熊本都市圏における円滑な交通ネットワークの形成

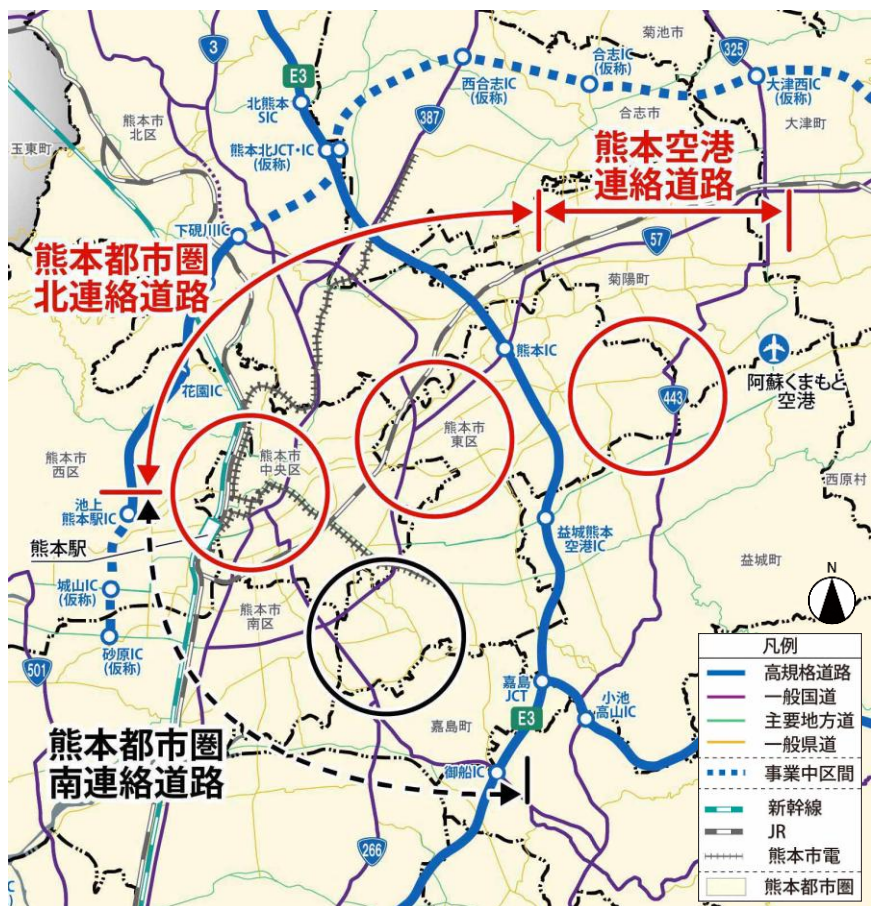
資料:熊本県新広域道路交通計画(R3.6)を基に作成



4. 今後の進め方 第2回意見聴取区間

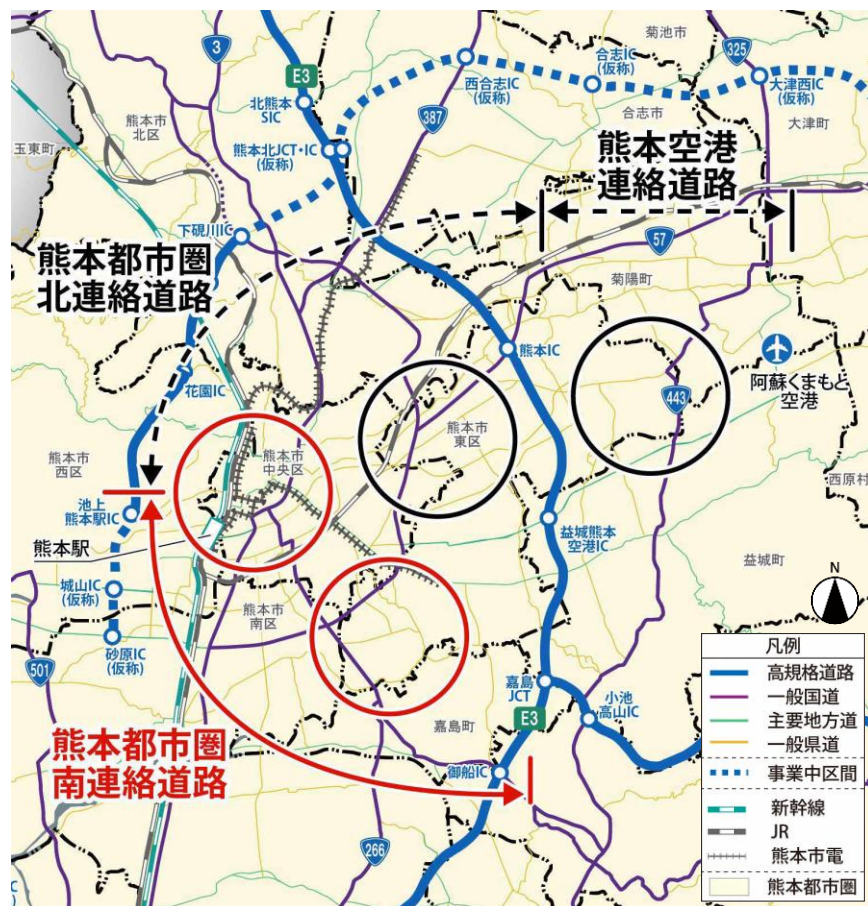
- このような構想を踏まえ、第2回意見聴取の対象区間の区分としては、「熊本都市圏北連絡道路＋熊本空港連絡道路」、若しくは「熊本都市圏南連絡道路」が考えられる。

熊本都市圏北連絡道路＋熊本空港連絡道路



※図化している道路網は令和7年11月現在

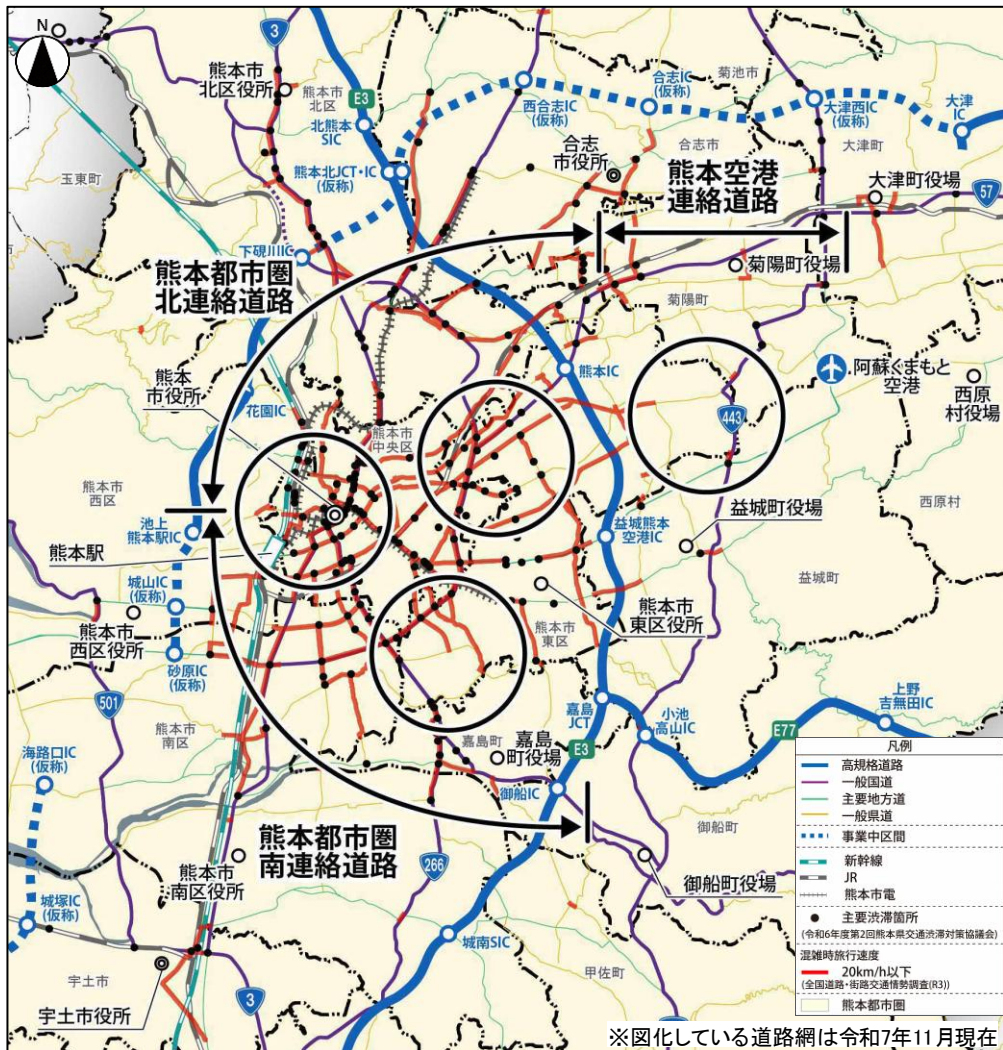
熊本都市圏南連絡道路



※図化している道路網は令和7年11月現在

4. 今後の進め方 第2回意見聴取区間

➤ 熊本都市圏は交通混雑や交通安全の観点で課題が大きい状況にあるが、当該2区分で比較すると、熊本都市圏北連絡道路+熊本空港連絡道路の方が課題が大きい。



【沿線地域の設定】

熊本都市圏北連絡道路+熊本空港連絡道路

: 熊本市中央区、熊本市東区、熊本市北区、熊本市西区、菊陽町、益城町

熊本都市圏南連絡道路

: 熊本市中央区、熊本市南区、熊本市西区、御船町、嘉島町

熊本都市圏北連絡道路+
熊本空港連絡道路

22km/h

速度が低い

熊本都市圏南連絡道路

24km/h

▲沿線地域ごとの混雑時旅行速度

※自動車専用道路を除く

資料: 全国道路・街路交通情勢調査(R3)

熊本都市圏北連絡道路+
熊本空港連絡道路

主要渋滞箇所が多い

173箇所

熊本都市圏南連絡道路

117箇所

▲沿線地域ごとの主要渋滞箇所数

資料: 令和6年度第2回熊本県交通渋滞対策協議会(R6.12)

熊本都市圏北連絡道路+
熊本空港連絡道路

2.1件/km・年

1kmあたりの死傷事故件数が多い

熊本都市圏南連絡道路

1.8件/km・年

▲旅行速度低下区間・主要渋滞箇所分布状況

資料: 【混雑時旅行速度】全国道路・街路交通情勢調査(R3)
【主要渋滞箇所】令和6年度第2回熊本県交通渋滞対策協議会(R6.12)

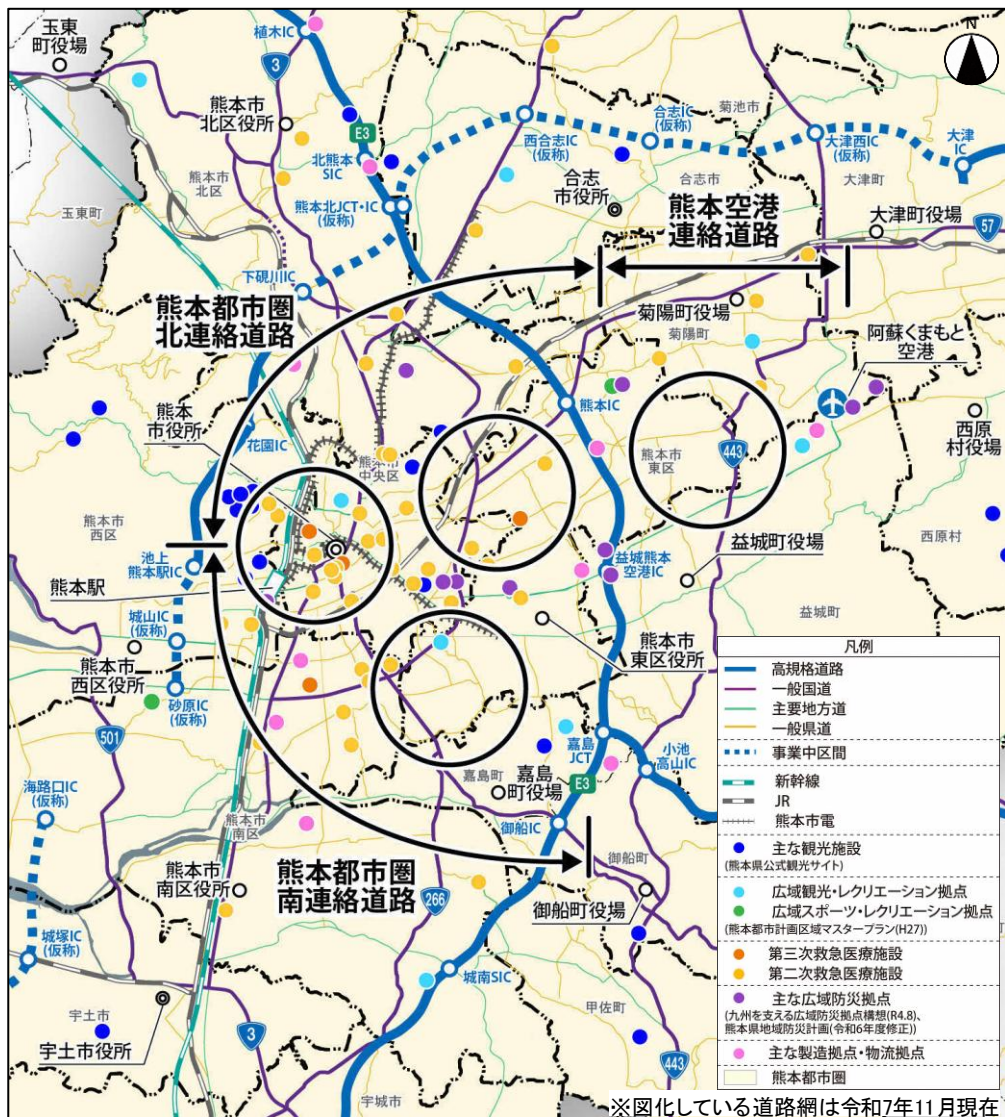
▲沿線地域ごとの1kmあたりの死傷事故件数

※自動車専用道路を除く

資料: 交通事故統合データベース(R2~R5)

4. 今後の進め方 第2回意見聴取区間

➤ 同様の区分により、各路線周辺に位置する主要拠点数(利便性の向上が期待される拠点)を比較すると、産業・医療・防災では熊本都市圏北連絡道路+熊本空港連絡道路周辺に位置する拠点数が多く、観光では熊本都市圏北連絡道路+熊本空港連絡道路周辺と熊本都市圏南連絡道路に位置する拠点数は同じ。



▲熊本都市圏内の主な拠点分布

【沿線地域の設定】

熊本都市圏北連絡道路+熊本空港連絡道路

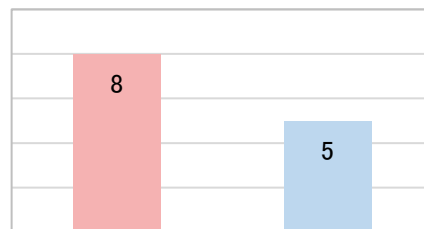
：熊本市中央区、熊本市東区、熊本市北区、熊本市西区、菊陽町、益城町

熊本都市圏南連絡道路

：熊本市中央区、熊本市南区、熊本市西区、御船町、嘉島町

○産業拠点

【主な製造拠点・物流拠点】

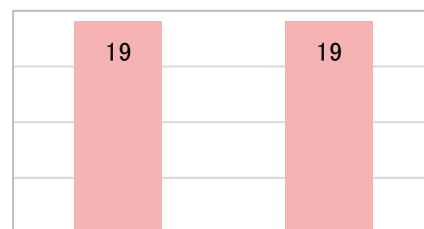


熊本都市圏北連絡道路 + 熊本空港連絡道路

熊本都市圏南連絡道路

○観光拠点

【主な観光施設、広域観光レクリエーション拠点、広域スポーツ・レクリエーション拠点】

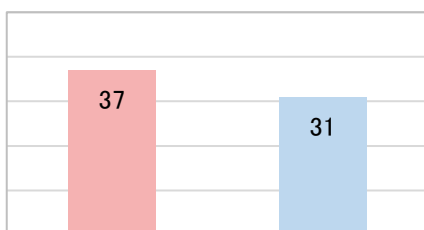


熊本都市圏北連絡道路 + 熊本空港連絡道路

熊本都市圏南連絡道路

○医療拠点

【第三次救急医療施設・第二次救急医療施設】

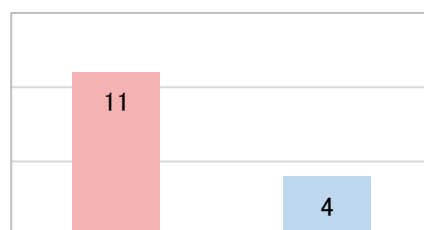


熊本都市圏北連絡道路 + 熊本空港連絡道路

熊本都市圏南連絡道路

○防災拠点

【主な広域防災拠点】



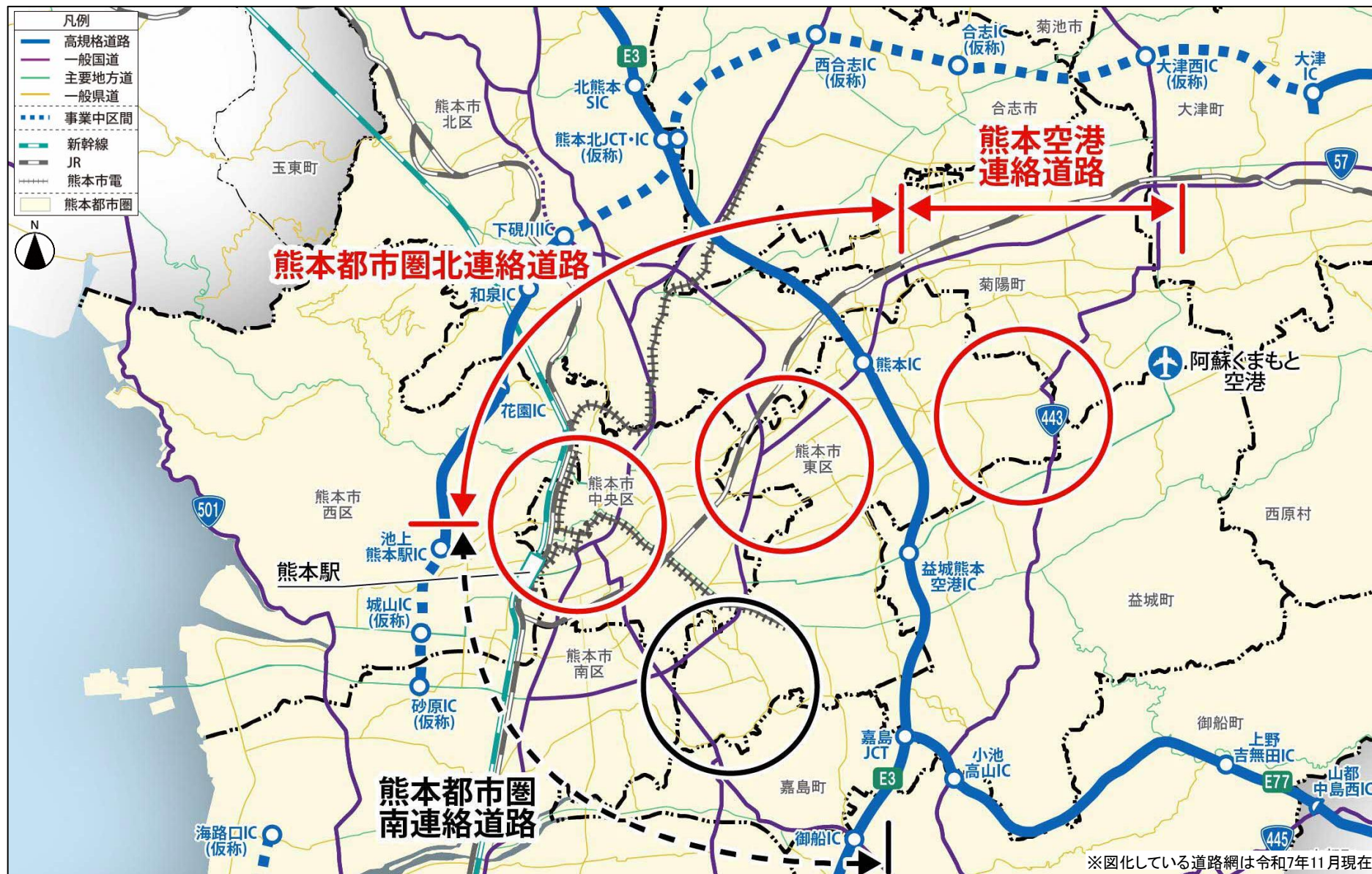
熊本都市圏北連絡道路 + 熊本空港連絡道路

熊本都市圏南連絡道路

▲沿線地域ごとの拠点分布状況

4. 今後の進め方 第2回意見聴取区間

- 今後の意見聴取における分かりやすさの確保と、地域や道路の課題、意見聴取の結果などを踏まえると、第2回意見聴取区間は熊本都市圏北連絡道路＋熊本空港連絡道路と考えられる。



4. 今後の進め方

第3回有識者委員会以降の進め方

※下記フロー図は委員会の開催回数を示したものではありません。

次回以降の審議・意見聴取は対象区間を区分して実施

【令和5年11月30日】

【令和7年3月25日】

【令和8年3月31日】

第1回 有識者委員会

【審議事項】

- ◆ 委員会設立趣意・規約
- ◆ これまでの検討状況
- ◆ 評価対象区間・今後の進め方(案)

第2回 有識者委員会

【審議事項】

- ◆ 地域と道路の現状・課題
- ◆ 政策目標(案)の設定
- ◆ 意見聴取方法(案)

第3回 有識者委員会

【審議事項】

- ◆ 地域から聴取した意見の内容確認
- ◆ 政策目標の設定
- ◆ 今後の進め方

有識者委員会

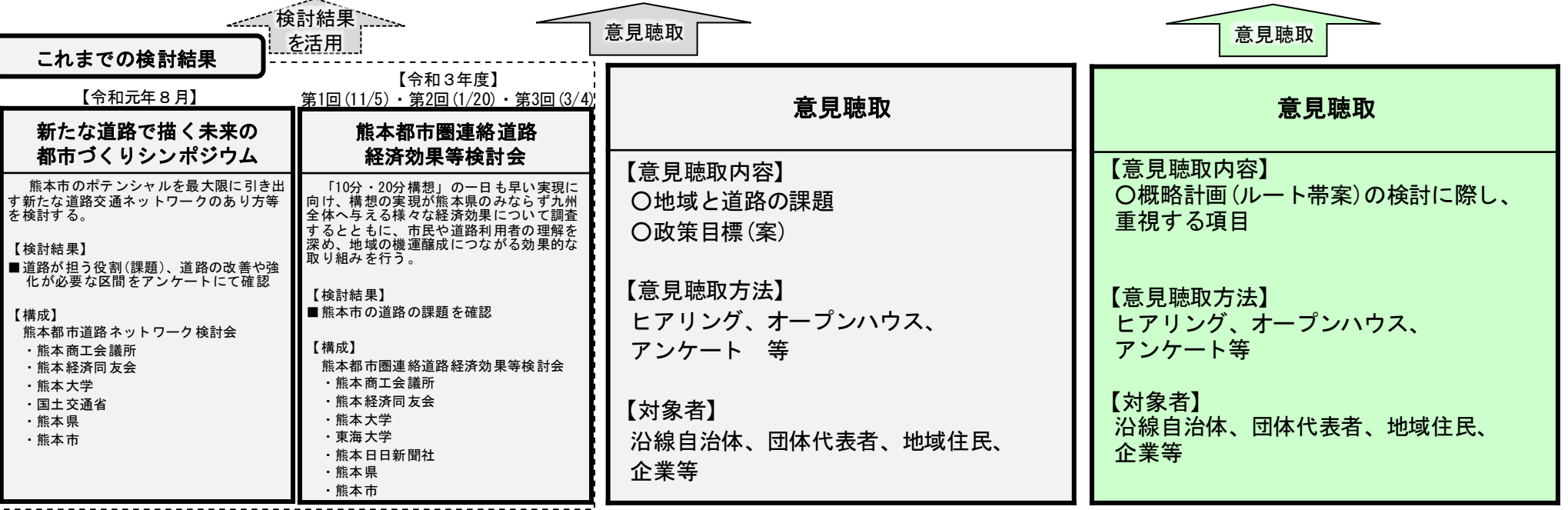
【審議事項】

- ◆ ルート帯案の設定
- ◆ 評価項目の設定
- ◆ ルート帯案の比較評価
- ◆ 意見聴取方法(案)

有識者委員会

【審議事項】

- ◆ 地域から聴取した意見内容の確認
- ◆ 地域等の意見を踏まえた概略計画(案)の検討



コミュニケーションプロセス

※委員会の開催結果等について住民等に随時公表